[大正九年十二月二十四日 第三種郵便物認可]

新京日日新聞

夕刊

十二月廿三日(土)

昭和八年の回顧 (廿三)

恐怖！コレラ

燃えたく廿五萬圓

新京署を通じて見た一年 (〇)

「卿筒百より用心一つ」「火を愛し火を恐れ出る時寝る時火の用心」のポスターを全市に配付しやつきさなつて防火に努める新京消防を顧みるさ實に慌しいものがあつた。今一月以降の主なる行事々項火災件數を見るさ

▲一月六日消防隊出初式

▲一月三十消防手五名増員

▲十月二十一日喞筒自動車一台購入

▲十一月一日消防定期點檢、防火宣傳、演習、

同隊の出動した火災件數は九十八件(内附屬地外十五件)損害二十五萬五千八百三十九圓(内附屬地外二萬三千四百二十五圓)で、前年(附屬地内のもの)に比すれば三十四件、損害十五萬八千八百八十一圓の激増で近年にないレコードで當局を驚かした、月別に示すさ次の如くである

月別	件數	被害額
一月	三一	[illegible]
二月	一九	[illegible]
三月	二七	[illegible]
四月	二八	[illegible]
五月	[illegible]	[illegible]
六月	[illegible]	[illegible]
七月	[illegible]	[illegible]
八月	[illegible]	[illegible]
九月	[illegible]	[illegible]
十月	[illegible]	[illegible]
十一月	[illegible]	[illegible]
十二月二十日まで	四	二、八五五圓
計	[illegible]	[illegible]

(左表は附屬地外)

△……▽

これ等の火災原因を調べるさ煙突竈の不完全が第一位で、次は捨灰、ストーブ、煙草の吸殼、弄火等々で、九十八回の内大火災さして新京に珍らしく且つ市民を戰慄せしめたものは五月二十二日日之出町二丁目品川洋行第二工場から出火家屋をそうなめにし倉庫に延燒、續いて頭道溝商務總會同事務所、滿人社宅三棟計七棟三百八十五坪を全燒した外、二棟九戸、四十九坪を半燒しなほ程遠からぬ新京驛構内貨物倉庫に引火した、火災でこの損害十萬二千三百圓余で總損害額の半數を占てゐる原因は子供が遊戯中黄燐マッチ一本を拾ひ弄遊んだことが判明した、次いで十一月二十九日谷川組の建築にかゝる日滿傳染病棟新築中の苦力小屋から出火し無殘苦力三十八名は燒死し新京未曾有の大火事であつた、同原因は首都警察廳の調査に依るさ蠟燭から紙片に延燒したもので、いづれも水不足に一大原因を來たしてゐることは言を俟たない

△……▽

最近五ケ年間における火災數損害を示すさ左の如くである

年度	件數	損害額
昭和四年	六一	一五七、七五九圓
同五年	五九	二一、三九圓
同六年	四九	七三、五二三圓
同八年	九八	二三五、八二九圓

十二月二十日迄

第六十五議會けふ召集さる

貴衆兩院の議事順序

【東京廿二日發國通】政黨各派の勢揃ひ成り、議會は愈よ明二十三日召集されることゝなつたが同日の貴衆兩院議事順序は左の通りである

▲貴族院では午前九時開會、近衞議長初めて議長席につき議員の部屬を定め一旦休憩、此の間各部に於て部長及び理事を互選して再開、議長は書記官をして右の結果を議場に報告せしめ、成立を告げ、散會することになつてゐる

▲衆議院では午前十時開會、秋田議長着席し議員の部屬を定め一旦休憩、此の間各部に於て部長及び理事を互選し再開、議長は書記官をして部長及び理事の互選の結果を報告せしめ、玆に成立を告げ、散會することになつてゐる

政友院内役員

【東京二十二日發國通】二十二日の政友會議員總會で決定した院内役員は左の通り

△院內總務　内田信也、木暮武太夫、東武、松岡俊三、山本條太郎、大口喜六、福井甚三、望月圭介、砂田重政、中村嘉壽、田口文次

△院內幹事　小高長三郎、上野基三、鈴木辰三郎、小山田義孝、大■野伴睦、青田勝晴、紅露昭、神島鍊三、木村正義、水久保甚作、土倉宗明

床次顧問院內總務を拒絕

【東京廿二日發國通】鈴木政友會總裁は黨の統制上から床次顧問を院内筆頭總務に出馬させんさし、鳩山文相を代理として慫慂させたが、床次氏は承諾せず二十二日午前藏園三四郎代議士を使ひに立て鈴木總裁に對し正式に拒絕した

民政院內役員

【東京廿二日發國通】民政黨の議員總會で若槻總裁は、院内役員を左の通り指名した

宅任總務　賴母木桂吉

總務　小山松壽、吉川吉郎兵衛、谷原公、田島勝太郎、中島彌團次、内ケ崎作三郎、工藤鐵雄、木檜三四郎、作田高太郎

日本酒を普通酒と

加州當局裁定

【サクラメント(加州)二十二日發國通】サクラメント居住日本人は日本酒を普通酒さして販賣の許可方を請願中であつたがカリフォルニア州當局は日本酒は普通酒であるさの裁定を下した、即ち日本酒の化學分析に依れば一四・五パーセントの酒精を含有するが故に普通酒の範疇に入るべきもので火酒類に入れなくてもよい、從つて日本酒は火酒類の如く嚴包裝の儘販賣する必要なく料理用その他食卓用さしてもよいことゝなつた

大日本紡績

一割配當据置

【東京廿二日發國通】大日本紡績は廿二日株主總會を開催し配當年一割据置を決定した

中西測量班匪賊に遭遇

宮野部員戰死

【チチハル國通】昨二十一日午前七時五十分頃甘南縣興陽村、金山村さの中間に於て滿洲測量班中西測量長以下二十名が作業中突如匪首不明の約數十名の匪賊に包圍されたので、直ちに之に應戰十五分にして擊退し、二十一日夜チチハルに歸還した

この戰鬪に於て部員宮野節氏(陸軍豫備上等兵)は奮戰中胸部に敵彈を受け壯烈な戰死を遂げたが、同氏の遺骸は友人に護られ二十二日午後四時當地發列車で故國に向つた

銀協定批准は

通貨增發の傾向を示す

深井日銀副總裁談

【東京二十二日發國通】ルーズヴエルト大統領は愈よロンドン銀協定に批准し明年早々より新產銀を市價より二十一仙半高の六十四仙半で買上げる事さなつたが、同日の内外爲替市場は上海市場を除き別に大した影響もみられなかつた

然し之は米國内の物價及び貨幣制度には相當の影響あるべく、右に關し日本銀行深井副總裁は左の如き意見を述べた

ロンドン銀協定は七月の桑經濟會議會期中に行はれたもので我國の同協定に勸誘を慫慂されたものであるが種々考慮の結果加入しない事になつたものである、同協定によル大統領が批准して新產銀を市價より高價で買上げるに至つた事は銀相場を引上げ銀を準備さする通貨增發の傾向を有するもので、物價及び證券相場に若干の影響を齎らすだらうが他面金を中心さし銀證券の如き流通僅少なる同國の貨幣制度に新たに銀貨を相當流通せしめるに於てはその結果は貨幣制度の混亂を惹起するるれなしさしない

△△△△△景氣はよくて儲らぬ土建界

勞銀高で大こぼし

每月三萬キロ近くの入荷材料を消化してゐる新京の土建界は表面非常に活況であるが、儲けてゐる筈の土木業者は、同業者の競爭さ、苦力勞賃の騰貴で儲けず、現在では苦力でも高いものは日給一圓五十錢で然も、勞働時間は午前七時から午後四時までの九時間工賃一圓時代に較べて實質的には二倍の勞賃さなり先日も正金の宿舍内部壁の塗替へを請負した某氏の如きは、契約のときは人夫一人を八十錢から一圓に見積つたところ苦力が一圓五十錢に騰つた上、時間が少いので、一箇月の豫定が二箇月さなり、遂に千四、五百圓の損をした等、土建業者は全くやり切れぬさコボしてゐる、尙土建業者が損をするのは、受取る金は金で、支拂ひが銀になつてゐることも重大な原因さなつてゐる

建設事務所長會議

廿二日滿鐵本社で

【大連廿二日發國通】錦州、ハルピン、チチハル、龍津岡四各建設事務所長會議は二十三日午前十時から鐵道部會議室で開催され、在社山西理事より各事務所長に對し總裁より建設の勞苦に對する感謝狀を手交後、本社側より運輸配車主任等を交へ建設經過及び今後の問題に就き協議を行ひ、晝食を攝り午後も引續き會議室で協議した

商大講師高島氏シンパで警視廳に召喚

【東京國通】東京商大豫科講師高島善彌氏は共產黨シンパで警視廳に召喚された、尙同じく教授本多謙三氏も近く召喚を見る模樣である

告示

第二〇號

來ル二十九日ヨリ昭和九年一月三日迄休廳ス

右告示ス

昭和八年十二月二十三日

在新京總領事　吉澤淸次郎

日滿戀曲

生命線を行く

(近日上演上映)

國友雄吉

(荒川芳三郎畫)

(五十)

愛兒な兄

例の淺造老人。醉ながら滿洲里驅動の噂を聞いて、わが事のやうに胸を痛めてゐたが、いよ〳〵伸一が出發する間際になつて顏を出した。

「東京に、こんな結構なお家がありながら、もう〳〵そんな物騷な土地で暮すことはやめにして、早く坊ちやまや奧さまをお連れしてお歸んなさいましよ」と、眞心をこめて挨拶する。

久彌も老人のその言葉を傍で聞いてゐたが自分が言はうと思つてゐたことを、老人が代つて言つて吳れたやうな氣がして、嬉しかつた。

同じ別れの言葉でも千瀨子夫人は、

「市子さんや茂彥の無事を祈さまにお祈りしてゐます」とは言つたが、

「市子と茂彥を連れて早く歸つて來い」とは言はなかつた。

「いまの淺造爺やの言葉が、若しお母さんの口から出た言葉だつたら、兄さんはどんなに力づけられたことであらう」と思ふと、久彌は兄に對しては氣の毒であり、母に對しては、或る物足りなさを感じずに居られなかつた。

兄弟は、やがて東京驛へ來た。久彌は自動車の中で、幾度も話しかけやうと思つたが、憂鬱な兄の顏色を見ると、ツヒ躊躇させられてしまつた。

下り急行の發車までには、まだ少し時間があつた。

二人は、待合室の一隅に佇んで時間を待つことにした。

久彌は、たうとう思ひ切つて話しかけた。

「兄さんは心配で、とても共處どころでは無いでせうが、僕も亦心配でならないんだから。煩さいでせうが、どうか聞いてください」

「そんな遠慮は、ちつとも要らないよ――何なりと言つてごらん」

何につけても思ひ遣りの深い伸一の氣持を、伸一は嬉ばしく思つた。

「思ひ決して、兄さんを眠ぐつてゐたものだ」

「大丈夫ですとも。そんなこと――僕は姉さんも坊やもキット無事だと信じます――いくら支那兵が亂暴だつて、領事館も在るし、警察隊も派遣されてゐるんだから日本人の生命にまで危險は無いと思ひます」

「僕も無論さう思つてゐる――只だ領事館の少數の人達や、警察隊の人々だけでは、あまりに兵數が少ないので、萬一蘇炳文の多數の部下が暴ばれ出したら、恐らく手の付けやうがあるまいと、それだけ心配だけれど――」

久彌は、滿洲里の事情に暗い。だが兄の言ふことを信じなければならなかつた。信じるとなると、彼も同じやうに心配になつて來る。驛構の喧騷で、その時、鈴の音がした。

「號外だらう」

伸一は、ハツとして耳をそば立てた。

それは無理のないことである。滿洲里事件の詳報が知りたさに、第二の號外を待ち切つてゐたからである。

るのではありませんが――兄さんは、きつと歸つて來てくれるでせうね」

「あゝ歸るとも――一たん決心した以上、おまへを失望させるやうなことはしないよ――僕も男だから――」

只、その一語を聞いたゞけで久彌は下らう十分だつた。

「ありがたう。それで僕、ほんとうに安心しました」

彼は嘸々と、元氣な聲でいつた。

「今度の時には、姉さんにも坊やにも會ふことができるんだ。今度こそ、だしぬけに歸らないで、電報を打つてくださいよ。僕、迎へに來ます。そしてプラツトホームで、懷しい姉さんや坊やの顏を眺めて見ることができるんだ、さう思ふと、僕は、今からもう胸が躍るくらゐです」

「さうだ、親子三人揃つておまへの出迎へを受けられるやうに、どうか幸福が三人の上に在つてほしい

けさ午前六時三十九分 皇太子御降誕

御二方とも御健全に在す

＝午前六時三十九分宮内省告示＝

（東京發國通至急報）皇后陛下には本日午前六時三十九分宮城において御分娩親王御誕生あらせらる

宮内大臣　湯淺倉平

（號外再錄）

（東京廿三日發國通至急報）廿三日午前五時十五分御產殿に入らせられた皇后陛下には午前六時卅九分 皇太子御分娩、御母子共に御健全にわたらせらる

玉の皇子御降誕 聖上陛下もいと御滿悅

〔東京國通〕皇后陛下には廿三日午前五時十五分頃俄かに御陣痛を覺へさせられ、御產氣の御模樣に拜されたので『當番』の塚原侍醫拜診申上げるや、陛下には直ちに御產服に御召かへあらせられ、梅林寺、坂田兩助產婦、阿部、木村、町田各看護婦等御介添へ申上げて御產殿に入御あらせられた一方 皇后宮職、侍從職、大臣官房では湯淺宮相、牧野內府、鈴木侍從長、廣幡皇后宮太夫、佐藤侍醫頭以下侍醫、磐瀨御用掛、大谷次官以下關係者の參殿伺候を急報にまた白井 皇宮警察部長は急報に依り自身指揮して御產殿から御內庭、坂下門、乾門、內櫻田門、大手門等に非番警手を增派し嚴重な警備に努め御慶びの中にも慌ただしい緊張が續いた間もなくフロックコートに身を正した湯淺宮相、牧野內府以下關係者は相前後して自動車の轍も輕く、冬空をついて急ぎ參內、大奧に伺候した、斯くて佐藤侍醫頭、磐瀨御用掛、塚原侍醫等を始め、助產婦、看護婦等產殿に奉仕、湯淺宮相、牧野內府、鈴木侍從長、廣幡大夫等次の御帶に『伺候』して、刻々迫らせられる御時刻を御待ち申上げるうちに、午前六時三十九分玉の御產聲一聲御高らかに傳はるや伺候者一同御慶びの中にも安堵の色を浮べた、斯くて御降誕の新宮殿下には 皇太子殿下に在ばし、御母子とも御健全との、こよなき御吉報が傳へられるや湯淺宮相、牧野內府を始め、並居る參殿伺候の人々は、限りなき此の御慶びに感極まつて、双眸には涙さへたたえ天壤無窮を壽ぎ奉つた鈴木侍從長は直ちに御座所に伺候、欣然として、天皇陛下に 皇太子殿下御降誕御慶びの旨を言上したが、陛下には此上もなき御滿足の御樣子にて、御機嫌いとも麗はしく拜されたと承る、更に御吉報は時を移さず大宮御所に御待ちも兼ねの 皇太后陛下に御報告申上げ、秩父宮、高松宮 皇后陛下の御里方久邇宮を始め各皇族方にも夫々芽出度く傳へ申上げた又同時に宮內省では假廳舍二階の發表所に於て、當番書記官より第一番に新聞通信記者團を通じて全國民に發表されたが、緊張して『發表』に聞入る記者團の中からは、感激の余り思はず萬歲を高唱するものもあり、歡喜の中に御吉報は一齊に全國に傳達された、次で宮內省では西園寺公、齋藤首相、倉富樞府議長以下顯官等に夫々電話や急使によつて通知した

光榮の 兩乳人奉仕

〔東京國通〕皇太子殿下に御乳を奉る光榮の乳人野口善子、進藤はなの兩女は御慶事迫らせられるや、既に愛兒と共に宮城內御舘に參上、御待ち申上げて居たが、皇太子殿下御芽出度く御誕生あらせられたので、明晚より每夜交代で奉仕、御乳を奉ることになつた なほ乳人の奉仕するは夜間だけで、晝間は畏くも 皇后陛下が親しく御授乳遊ばさるゝと承はる

齋藤首相 謹んで語る

〔東京國通〕皇太子殿下の御降誕を壽ぎ奉り齋藤首相は謹んで左の如く語つた

宮中喪の期間中ではありますけれ共天津日嗣の 皇太子殿下の御降誕は眞に慶祝の至りに堪へない所であります 天皇 皇后兩陛下並に 皇太后陛下の御喜び御滿足は如何許りかと拜察し奉るだに畏れ多い極みであります申すまでもなく 皇室の御繁榮は國家祥瑞の源でありまして、かねて今日の御慶事を一日千秋の至誠を以て祈念し奉り、御期待申上げたる九千萬國民と共に欣喜雀躍して只管慶賀の意を表し奉る次第であります——仰ぎ願はくは 新皇子殿下の益々御壯健 御成育遊ばされんことを御祈り申上げます

天津日嗣の御降誕 ―日滿の天地、歡喜に躍る―

〔東京國通〕日出づる東の國に、榮光と歡喜の日は遂に來た、昭和八年十二月廿三日午前六時三十九分、やがては萬世一系の 皇祚を踐ませ給ふべき、皇太子殿下には、玉の御產聲もいと雄々しく、御安らかに、御降誕遊ばされた、御兩親陛下の御滿悅は、拜察し奉るだに畏き極みである、非常時打開の力強きかけ聲の裡、皇威は八紘に洽く、國運日に伸張して、國光彌が上に宇內に宣揚するのとき、この慶日に會したる九千萬の民草上下べん舞、手の舞ひ足の踏むところを知らず、御慶祝を告ぐるサイレンは高らかに鳴り渡り、ＪＯＡＫは街を織る號外の鈴の音と共に、直ちに中繼放送を以て全國の津々浦々に報じた、又宮中では特に御除喪仰出され、全日本は言はずもがな、新興の盟友滿洲國に至るまで一瞬にして悅福のルツボと化し皇土は翩翻たる日章旗の波に彩られた

皇太子殿下御降誕は 皇室典範御制定以來の御事

〔東京國通〕御生れ乍らにして 皇太子殿下たる尊き御方の御降誕は帝國憲法並に皇室典範御制定以來此の度が御初めての御事である、畏くも今上陛下は皇孫殿下として御聖誕あらせられ、それより『以前』は典範の御定めなきこととて多く儲君御治定の制に依らせられ、大正天皇は明治廿年八月三十一日東宮宣下あり同廿二年立太子の禮を擧げさせられ、明治天皇は萬延元年御九歲の御皇儲君の御事あり親王宣下を受けさせられた 皇太子を日嗣の御子と申し 神武天皇の御時二柱の皇子を日嗣の御子と申してと傳へられて居るが、わけて第一皇男子に御位を讓らせ給ふ御精神にあらせられ御歷代に於かせられても第一皇男子を皇太子に立てさせられる御美風であらせられた、併し種々の御事情にて何時の頃からか立儲君御治定の制が行はれ御降誕後適當の御時期に立太子の禮を擧げさせ給ひ 皇太子の御位につかせられる例であらせられた、御歷代中最も御若くして立太子の禮を擧げられたのは 安德天皇で御誕二十四日目の御事であり陽成天皇、仲恭天皇は四十八日目、後深草天皇は五十二日目、冷泉天皇は六十日目の由史書に見えるが、その他僅一ケ年以內に擧げられた 天皇は、淸和、花山、鳥羽、近衞、六條、四條、後宇多各天皇で最も御高齡にて皇太子に立たれたのは 光仁天皇で御六十二歲の御 正天皇は御五十一歲であらせられた其の他御皇弟にて立太弟式を擧げられた御方もあらせられるが『皇女』にましまし立太子式を擧げさせ給ふた御方に孝謙天皇があらせられ御二十一歲の御時立太子の禮を行はせられ 明正天皇は御七歲にて後櫻町天皇は御十一歲の御時親王宣下を受けさせられ後に女帝として御位につかせられたことは、史書に記されて居る御事である

來る廿九日 御命名の御儀

〔東京國通〕幸多き 皇太子殿下の御尊名は二十九日第七夜の佳き日、古式に則り床しくも嚴かに御命名の『御儀』を行はせられ、天皇陛下より親しく御稱號並に御命名あらせられる、此の芽出度き御儀に先立つて、此の日は早朝御胞衣納めの御儀があり、次いで御浴殿に於かせられて、晴れの御產湯を召される御浴湯の御儀を行はせられ讀書鳴弦の仰付られた光榮の諸役奉仕して古典中の芽出度き一條を聲高々と讀み上げ弓弦の響も勇ましく、古雅な御儀の中に惡鬼退散の式が行はれる、かくて御命名式は宮中三殿に命名奉告の儀と同時刻、皇子室に於て行はせられ、湯淺宮相は 天皇陛下の御旨を榮ある勅使鈴木侍從長に傳へ、侍從長は御宸筆の御名記御稱號を拜受し、之れを捧持して 皇后陛下の本宮に參入、廣幡太夫之れをうけ、更に竹屋女官長に授け、女官長は皇子室に參進、御名記御稱號を三寶に奉安して 皇太子殿下の御枕頭に奉り、芽出度く御命名の儀を終へさせられる、尙此の御慶びの日、皇太后陛下には御使を差遣はされ、各皇族方にも夫々御參內御祝詞言上、御祝品の御贈答あらせられるが、齋藤首相以下文武官等宮中席次を有するものには御除喪の上『參賀』を差許されることになつて居る、しかし宮中喪の御關係で御祝宴賜饌等は御延期になり、御喪明け後の御誕生後五十日目の賢所三殿に初御參拜、或はその他の御吉日を撰んで行はせられる御豫定と承はる

親王殿下御降誕に 湯淺宮相謹話

〔東京國通〕湯淺宮內大臣謹話 本日午前六時三十九分を以て親王殿下御降誕遊ばされました、誠に此の上も無きお目出度き事と存じ上ぐるところであります、申すも畏き事ながら、殿下におかせられましては直に皇太子殿下にわたらせらるゝ御身分で御座いますから、聖上、皇后兩陛下には殊の外御滿足の御樣子に拜し上げます、又 皇太后陛下には 皇男子殿下の初めての御降誕を聞こし召されまして、さぞ御麗しき御樣子に拜されます、尙亦 皇后陛下には御產後極めて御順調にあらせられ、御降誕の親王殿下にも殊の外御健康にわたらせられます、御樣子に拜察申上げます 且つ新く三陛下並に殿下御揃ひ遊ばされ、此の生日足日を御迎へさせらるゝことは誠に御目出度き極みと存じます、既に內親王殿下御二方の在しまするに此の度更に親王殿下の御降誕を仰ぎ奉ることは、國民を擧げて一日千秋の思をなして御待ち申上げて居りました事でありますから、津々浦々に至るまで竹の園生の彌榮え、榮え行く御有樣を只管壽ぎ奉る事と存じます、私も國民の一員として恐悅至極に存ずる次第で御座ります

皇統譜に謹記

〔東京國通〕御誕生第七日芽出度き御命名式を終へさせらるゝと湯淺宮相は渡部圖書頭と共に直ちに御名、御稱號、御父母、御誕生の年月日、時、場所及御命名の年月日等を皇統譜に謹記申上げる筈である

皇太后陛下のお慶び 御祝品の御贈答

〔東京國通〕皇太后陛下には 皇太子殿下御降誕の趣きを聞召さるゝや御慶び一方ならず、直ちに竹屋典侍を御使として宮城に差遣はされ御慶びを言上せしめられ、御使の歸るを御待ち兼ねあらせられて皇太子殿下の御樣子を何かと御聞取遊ばされたと承はる程この日 天皇 皇后兩陛下には 皇太后陛下と御祝品の御贈答遊ばされたるを始め 久邇宮家へは御祝儀として三種の交魚一折を賜はり、久邇宮家からも御祝品を御進獻になり其の他各皇族方とも御祝品の御贈答を遊ばされた

御親子初の御對面

〔東京國通〕天皇陛下には 皇太子殿下御健やかに御降誕の御慶びを鈴木侍從長より言上恐悅申上げるや、龍顏いとも麗はしく、御慶びの中に 皇太子殿下が新皇子室に入らせられるを待たせられ、午前七時三十分モーニングコートの御姿で、御單身御產殿の隣室に設けられた 皇子室に玉步を運ばせられた、かくて御產湯を奉り陛下より賜つた白羽二重の御產衣を召されてすやすやと御寢中の 皇太子殿下に御親子初の御對顏を遊ばされたが、陛下には親しく御傍らに玉体を寄せさせ給ひ丸々と肥らせ給ふ 皇子殿下の御面に御慈愛深き御まなざしを注がせ給ひ、いと御滿悅の御樣子に拜されたと承はる 陛下には更に御產殿に渡らせられ、皇后陛下に御對面、皇太子殿下御誕生の御慶びを御申ひ[illegible]あらせられ 皇后陛下に何かと御心ろに御勞[illegible]御言葉があつたと承はる なほ 照宮、孝宮、順宮の三內親王樣方にも、程經て新殿下に御姉宮として御可愛らしい初の御對面を遊ばされた

瑞氣こむる 大內山

〔東京廿三日發國通〕光輝ある 皇太子殿下の御降誕に瑞氣一入濃く立ち籠めて魁けの春を迎へた大內山は御吉報に早くも坂下門から乾門から奉祝のさざめきの中を參賀の自動車は引きも切らなかつた、皇太后陛下には宮內省よりの言上を聞し召され、直ちに竹屋典侍を御使として宮城に差遣はされ御慶びの旨を言上せしめられ、御帶親 閑院元帥宮殿下 皇后陛下の御母宮久邇宮大妃殿下 御兄宮朝融王殿下始め各皇族方にも御喜びの御持ちにて相前後して御參內、天皇陛下に御祝言上あらせられ 皇太子殿下に初て御對面を遊ばし 久邇宮大妃殿下には更に御產殿に於て 皇后陛下に御悅びを言上御見舞あらせられた一方 齋藤首相、倉富樞府議長以下各國務大臣、各國大公使其の他文武官等何れも喪章をつけて相次いで參內御祝詞を言上、記帳退下した、尙宮中に於かせられては今明兩日奉祝せ出されたので、宮中席次を有する有資格者の參賀で終日和氣藹々として立ちこめた、また此の佳辰を奉祝する全國からの賀表、各種公益團体其の他の賀表は宮內省總務課で受け付ることになつた

賜劍の御儀

〔東京國通〕天皇陛下には 皇太子殿下の御健やかな御成育を御祈念、殿下御一生の御守刀を賜ふべき御降誕最初の御儀たる賜劍の儀は廿三日午前十時から皇子室に於て古式床しくいと嚴かに行はせられた この佳き日 天皇陛下には湯淺宮相を御前に召され、名匠月山貞勝氏が誠心こめて謹作の長さ八寸五分、白鞘、赤地錦の袋に納め參らせた菊花御紋章附の御劍を賜ふべき旨御沙汰あらせられたので、宮相は直ちにこの御旨を勅使鈴木侍從長に傳へた やがて光榮の勅使鈴木侍從長は小禮服に威儀を正し宮相を經て恭々しく御劍を拜受しこれを捧持して 皇后陛下の本宮に參入、便殿に於て廣幡皇后宮太夫に傳へれば、更に大夫は之れを竹屋女官長に傳へ女官長は謹んでこれを受けて皇子室に參入、三寶に奉安の上、恭々しく皇太子殿下の枕頭に安置し奉り、此處に意義深き賜劍の御儀は御滯りなく終へさせられた

御尊名の御嚴選

〔東京國通〕御降誕第七日の芽出度き御命名の儀に 皇太子殿下に選はる御尊名は畏くも 天皇陛下が 皇太子殿下御一生の御繁榮を御祈念あらせられて彌が上にも幸長き御尊名及御稱號を勅定せられ、御命名遊ばされるが、此の芽出度き御命名については湯淺宮相に內選方勅命遊ばされたので、宮相は直ちに故實に通ずる宮內省御用掛吉田增藏氏以下國學の權威者に嚴選方を依囑した、よつて吉田氏以下は直ちに御選考に着手したが其の典據は、日本書紀、聖德太子十七條憲法、孝經詩經、易經等四書五經其の他和漢、古典に求める筈である

御降誕と同時に皇太子 輝やかしき御先々

〔東京國通〕皇長子として御降誕遊ばされた 皇子殿下は、申すまでもなく帝國憲法に定め給ふ處に依り光輝ある『皇位』を御繼承あらせられる 皇太子殿下にましまし、また東宮とも申上げ、畏くも聖なる御年齡に亘らせられる、滿七年に達せられたる後皇族身位令に依り大勳位に叙せられ菊花大綬章を賜ひ、滿十年に達せられたる後に陸海軍の少尉に御任官、軍籍に入らせ給ひ、皇室典範御定めに依り滿十八年を以て御成年に達せられる 皇太子殿下晴れの御盛典たる立太子の禮は立儲令の定むる處により後に御期日を定め給ひ、勅旨に由つてこれを行はせられるこの御儀は 皇太子として最も重き御儀で宮中三殿に奉告の儀伊勢神宮神武天皇山陵並に先帝陵に奉幣の儀と共に賢所大前に於かせられて嚴かに晴れの御儀を擧げさせられる次第であるかく御儀を終へさせらるれば更に宮中三殿に謁する儀、三陛下に朝見の儀の後、內外の臣僚百官を宮中に召され、盛大な御饗宴を催される、又皇子殿下御成長の上は適當の御時期に東宮職が設置され東宮太夫、東宮侍從長、東宮武官長以下御附の『職員』の任命を見る筈で東宮職官制その他諸法規、制度等は目下宮內省にて急ぎ御準備申上げてゐる

御產湯のこと

〔東京國通〕御產聲も高く 皇太子殿下御降誕あらせられるや御產殿では坂田、梅林寺兩助產婦がいと鄭重に御介添申上げて 新宮殿下の玉體を御取り上げ參らせ寒暖計で檜造りの御盥にたゝへられた溫湯で御產湯の御こさあり終ればガーゼ御肌着におくるみ申上げた上陛下より賜はつた白羽二重の御產衣々召させ給ひ、更に室內の溫度濕度まで萬全の御準備を整へた新皇子室で御誕生直後の御體重、御身長等を御量り申上げ靜かに御寢臺に移し參らせた

畏し 兩陛下の御慈愛

〔東京國通〕日嗣の 皇子の御身位輝やかしく御降誕遊ばされた 皇太子殿下の御養育に關しては 天皇、皇后兩陛下におかせられても一入御心をくだかせ給ひ畏き御旨を拜した湯淺宮相、鈴木侍從長、廣幡皇后宮太夫等は、その方針に就て愼重考慮申上げて居る聞は御膝下で御姉宮孝宮、順宮兩內親王樣方と御一緒に御養育遊ばされ一方伊知地、小倉兩女官等が御付き申上げ御養育掛の判任女官數名を增員して孝宮、順宮兩內親王殿下と御共に御養育申上げると承はるがかくて滿御六歲に達せられれば皇族就學令により學習院初等科に御入學あらせらるゝ次第であるが、その後或はその以前の適當の御時期に新たに官制を制定東宮職を設置し、民間より德望高き人格者が東宮大夫、東宮侍從長以下の職員を拜命御養育に奉仕する筈で、尙この外、東宮御學問所を設置せられて、東宮として御學問を修め給ひ、又陸海軍武官に御任官の上は東宮武官長、同武官等が御附き申上げ、文武の道を御補導申上げる趣に承はる

御身長と御體重

〔東京國通〕皇太子殿下の御身長御體重は御產湯の後直ちに 皇太子室に於て御量り申上げたが

御身長　五〇、七センチメートル
御體重　三二六〇グラム

に亘らせられ極めて御見事な御體格に拜された

尙ほ孝宮樣御誕生の時宮には御身長五〇センチ、御體重三六五〇グラム、又順宮樣の御時には御身長四九センチ、御體重三三六五グラムに亘らせられた

海外經濟

▲銀塊及爲替
倫敦銀塊　同遠限　孟買銀塊　紐育銀塊　米英爲替　米日爲替　米支爲替　スチール株　アナコンダ株　[illegible]

▲上海標金
現物　一月限　三月限　五月限　七月限　九月限　十一月限　[illegible]
昨止　高値　安値　本寄　歩値　[illegible]

▲上海日本向
第一回　第二回　[illegible]

▲上海倫敦向
第一回　第二回　[illegible]

▲上海紐育向
買値　賣値　[illegible]

▲大連金鈔票
現物　寄付　步値　[illegible]

各地市場

▲大連上海向　[illegible]
▲大連煙台向　[illegible]
▲阪神日米爲替　第一回　[illegible]
▲大阪株式　株　新　鐘紡新　[illegible]
▲同短期　大株新　東新　[illegible]
▲大連株式　[illegible]
▲大阪三品　[illegible]
▲大阪棉花　[illegible]
▲大阪期米　當限　先限　[illegible]
▲仁川期米　當限　中限　先限　[illegible]
▲横濱生糸　現物　當限　先限　[illegible]
▲神戸豆粕　一月限　二月限　[illegible]
▲カルカッタ麻袋　[illegible]
▲大連特產　●麻袋　●大豆　●豆粕　●豆油　[illegible]

新京市況

特產現物　大豆　高粱　包米　小豆　[illegible]
錢鈔　鈔票　現大洋　金票　[illegible]

けふ歡びの首都新京

朗かなサイレンに全市感激のルツボ

日の丸の國旗はためく街に本社號外亂れ飛ぶ

靜かなる曉の夢を破つて突如朗かなサイレンの響きだ、その響きが暫くにして止むと再びまた鳴り響く、やがて本社の號外が逸早く配達される頃にはさすがに市民の喜びは絶頂だ、軒並に次々へかゝげられた日章旗はへんぽんとして飜へり、道ゆく人々の顔はいつとはなく朗かである、出勤の途中に出會つた人々「やあお芽出度う」「お芽出度う」と互に顔を見合はしてニツコリ、それからは　新皇子様のお噂で一しきり、馬車の上で本紙の號外子を見つけ出した老紳士が早速馬車を止めて下車し號外を見るさ遙かに東方を拜してゐる姿も他に見られぬ誠に美はしい街頭風景で、かくて押し迫つた歳の瀬にも早くも新春を迎へたやうなすがすがしい朗かな氣分が到るところに滿ちみちてゆくのであつた

限りなき御慶びの宮内省告示は只今次のやうに發表されました

宮内省告示

皇后陛下本日午前六時三十九分（新京五時三十九分）宮城において御分娩親王殿下御誕生あらせらる昭和八年十二月二十三日　宮内大臣　湯淺倉平

只今申上げましたやうに親王殿下のおん目出度き御誕生竹の園生のいや榮えに榮へますこと誠に有難き極みでございますこゝに謹んで御慶び申します

官民を代表し直ちに御祝電

吉澤總領事から

新京總領事吉澤清次郎氏は　皇太子御誕生の公電に接し左の御祝電を發した

宮内大臣宛

皇太子殿下御誕生にあたり管内在住民一同を代表し謹みて　天機を奉伺す　右御執奏を乞ふ

昭和八年十二月二十三日　在新京　總領事　吉澤清次郎

皇后宮太夫、皇太后宮太夫宛左の通り同文　御祝電を發した

皇太子殿下御誕生にあたり管内在住民一同を代表し謹みて　陛下の御機嫌を奉伺す右執奏を乞ふ

昭和八年十二月二十三日　在新京　總領事　吉澤清次郎

戰場のやうなけさの放送局

この御慶事報導の重任を帶びた新京中央放送局では大連放送局と連絡をとり御慶事に關する放送の準備を全ふして待ち受けてゐたが二十三日午前六時三十五分（東京發）御産殿入御の電話ありそれから局員總動員で御慶事を待ち詫びてゐた東京時刻五時四十五分發電報が日本放送協會（AK）から

ゴケイジニカンスルヨコクアナウンスチゴゼン六ジホウソウス

次に午前六時四十七分

ゴケイジホウソウニチユウイ

七時十分

ワカンニカカワラズダンパンチオクルカクホウソウジコクハソノツドキユウデンス

七時四十二分

クナイダイジンノコウエンゴゼン八ジ三〇プンホウソウス

この四本の電報が飛び込み新京放送局が先づ最初放送したのは午前六時三十分（新京時刻）犬飼アナウンサは謹んで申上ぐべき臨時ニユースがあると存ぜられますからスヰツチを入れた儘でお置き願ひます

君が代のレコード

只今親王殿下御降誕のおん目出度き宮内省發表がご座いました謹んで申上げます我等九千萬國民が擧げてひたすら御待ち申上げてゐた

軍司令官から御祝電を發す

關東軍司令部に於ては廿三日午前八時　親王殿下御降誕の公電に接するや直ちに旅順出張中の司令官に電報を以つて報告すると共に直ちに宮内大臣入江皇太后太夫に對し　兩陛下並に　皇太后陛下に御祝詞の執奏方を乞ふた、又直に隷下部隊に公電を以つて通告正午より關東軍高等官は大食堂に集合祝盃をあげ小磯參謀長の發聲で萬歲を三唱した、尚廿九日の御命名式當日は各部隊一齊に國旗掲揚遙拜式を行ふ

引張凧の號外

各學校の生徒其他の參加で

新京神社は大賑ひ

大内山の松風なびく師走迫つた二十三日旭日まさに輝き渡らんとする八分前即ち午前六時三十九分（日の出六時四十七分いづれも東京時刻）竹の園生の繁りゆく御慶事あらせられ九千萬同胞齊しくお慶びに壽ぐのあしたわが新京にこの御慶事一たび報ぜられるや逸早く發行配布されたわが社の號外は到る處で引張凧で市民はこの御慶事のお喜びを分けて、午前七時半といふのに日本人の戸々には鮮かしくも旭日旗朝風に飜へり各官廳、各學校では早くも校門に大旗掲げて生徒兒童の登校を待ち詫びた、それと知つた兒童たちは喜々としていつもになく早く登校した

室町小學校　では午前九時一應講堂に兒童を集めて上原校長から御慶事の傳達あつて後　天皇　皇后　皇太子、三殿下の萬歲の三唱あり午前九時半直ちに新京神社に到たり參詣後東天遙かに大内山を拜して　皇太子殿下の萬歲を唱へた

西廣場小學校　でも同樣午前九時校長から兒童に告知をなし十時半新京神社に參詣をなした

新京公學校　では午前九時全校兒童は手袋外套、帽子全部をとり離して校庭に集合、君が代二唱禮に國旗高々と掲揚して祝意を表した

小磯參謀長謹話

親王殿下御誕　公報を齎らして小磯參謀長は謹んで語る　畏くも　親王殿下御誕生遊ばされ御母子共御健全にわたらせらるゝ趣の公電に接し誠に慶賀に堪へません、早速公電は隷下部隊に轉電しましたから第一線の將兵は片手に持つ銃と共に双手をあげて衷心から萬歲を三唱してゐることゝ思ひます伏して惟みるに竹の園生の彌榮ましまして誠に目出度き極みでありますかこの非常時に　親王殿下が御誕生遊ばされたことはまことに天意でありませうか皇國日本に神命の加護あらたかなるものがあると申しませうか我等將兵は只々力強き感激に打たれ益々總綜の節を竭す覺悟であります

小林司令官　御祝電

皇太子殿下御誕生に對し駐滿海軍部では、小林司令官の名を以て左の如き御喜びの電報を　天皇、皇后、皇太后三陛下に奉上した

皇太子殿下御誕生あらせられ慶賀にたへず臣省三郎麾下一同に代り恐悅申上げ奉る

全市民をあげての大々的の奉祝

來る廿九日の御命名式當日に

祝賀會や旗行列で

皇太子殿下御誕生により新京における御慶事奉祝行事はいよく次の通り行はれることになつたが國旗掲揚は必ず忘れぬやうに

一、國旗掲揚　二十三日、二十四日、二十五日の三日間と御命名式當日（御誕生七日目）の二十九日、この四日は各戸毎に國旗を掲揚して祝意を表すること

一、御誕生奉祝祭　御誕生奉祝式、七日目の二十九日御命名式當日に新京神社で午前十一時から御誕生奉祝式を行ふ

ロ、祝賀會、二十九日正午から西廣場小學校講堂で祝賀會を行ふ、會費一圓

一、旗行列　在京各學校市民團体合同の旗行列は二十九日午後一時新京神社を起點に市内をねり歩き總領事館に至りて萬歲三唱解散の豫定でその順路は二十三日午後四時から在京各學校長の協議で決定するはず

皇太子なるを

半年も前から豫言

割烹藪虎の主人が

本年夏　皇后陛下に御めでたき御兆候を拜し奉つた旨宮内省から發表せられたそのころから御降誕の　皇子は

＝親王＝

にあらせられることを畏れ多くも豫言してゐた老人がある、それは日本橋通り二十五番地割烹藪虎の當主柳澤富重氏である、二十三日逸早く配達された本社　皇太子御降誕の號外を手にして本社を訪れ「どうです、私の豫言が適中したじやありませんかそれにしても御めでたき極み日本帝國萬々歲です」と

＝目に＝

喜びの涙さえうかべつゝその　皇太子御降誕豫言の根據について左の如く語つた

私の豫言は所謂たゞ單なる推理や御占い式のものではなく今日までの經驗と世の傳へによるもので從來も男の年齡と女の年齡を合して三つに割つて割り切れれば女割り切れなければ男といつた傳へもありましたが、私のは女の年齡を三で割り大体はそれが割り切れれば女、割り切れなければ男となつてゐるが更にそれを確かめるために今一つ「これは話すわけにはゆかないが」の方法を用ゐる、そうすれば先づ百發百中です、私はそれで　皇太子御降誕間違ひなしとなし大いに祝拜をあげてゐた處ですと角非常時日本に天つ日嗣御誕生は何よりもおめでたいことで緊張せる日本國民を更に緊張させこれをもつてしても一九三五、六年の危機も完全に突破し得られるわけで一般國民と共に御祝申しあげる次第です

なほ柳澤氏は元關東廳巡査で長春署に大正六年まで勤務した人で皇室中心主義でこりかたまつた人で現在月の一日十五日には新京神社への參拜をかゝしたことがない人である（寫眞は柳澤氏）

國難突破に一段の力添へ

地方事務所長　荒木章氏

國民ひさしくお待ち申上げた　皇太子殿下の御降誕は誠に御目出度い極みであります萬世一系を誇る帝國の國礎こゝにいよく固さを加へるに至つたわけで吾々國民の歡びはこれに過ぐるものはありません時恰も非常時局に際して國難突破に一段の御力をお添へ下さつたものと存じ誠に大きな心强さを感ずる次第であります、凡そわが國古來の歷史を顧みますといつも　難時は必ず明君が現れてよく國難を突破してゐる事實が幾度か繰返されてゐます、この時來るべき將來の日本をして世界の大業につかしめ給ふ　皇太子殿下が御降誕遊ばされたことは吾々大和民族としていよく覺悟せなければならない使命感をいやが上にも頂くわけでありまます、友邦滿洲國も漸次基礎が確固となり明年は建國三周年を迎へますが日本國民としては眞ねくの喜びで、心の底から帝國萬歲を唱へ　皇室の彌榮へまつらんことをお祈りする次第であります

溥執政御親電

溥執政は午前十時十分宮内大臣を經て　兩陛下に御親電を發せられた

日の出を拜するつどひ

二十四日（日曜日）朝六時五十分より西公園誠忠碑前にて（新京日出時刻七時十一分）に市民早朝會は七時から

御慶事放送も無事に

加藤局長

申すも畏いことでありますが御安産とともに　親王殿下の御降誕で九千萬同胞齊しくお慶びの極みでご座いますが私の方もこの重大な御慶事放送をこゝに無事終了して皆さまにお知らせ得たことを深く喜んでおります

謝外交總長　祝意を述ぶ

謝外交部總長は本日午前十一時十五分日本大使館に至り吉澤總領事を訪問して御慶びの辭を申述べ、同二十五分辭去した

謝外交總長　祝電を發す

午前九時三十分謝外交部總長は丁駐日公使に對し日本政府及び國民に對し、滿洲國政府並に國民は最も熱誠深厚なる祝意を表する旨外務大臣を通じて言上せよ　この訓電を發した

鄭國務總理謹話

皇太子殿下御降誕につき、鄭國務總理は本日午前十時謹んで左の如く語つた

この度日本皇室に於かせられては、日嗣御子たるべき皇子の御降誕のあらせられたことは申す迄もなく日本皇室の御根幹のゆるぎなく、その御繁榮の彌榮へまするんことを顯現せられた御事で即ち日本帝國々基の益々鞏固にして、國運の愈よ發達することと拜察し、眞に慶祝に堪へません日本國民の慶びを偕ひ滿洲國民全体と共に御慶びを申上げる次第であります

街の日記

滿洲果樹組合支部開設　瓦房店の滿洲果樹組合は新京永樂町一丁目に支部を設置したので二十二日午後六時からヤマトホテルへ地方事務所、滿洲國實業部、滿鐵消費組合支部、地元新聞社等を招待披露宴を張つたが果樹組合專務理事見坊田鶴雄氏の挨拶、來賓を代表して荒木地方事務所長の謝辭があり歡談一時間余で散會したが同支部は目下林檎三十箱を貯藏し生產者より消費者へをモットーに努めて廉價する方針である

鐵道東に强盜　二十二日午後六時ごろ鐵道東部落永順窰こと陣永森氏方へ三人組の小型拳銃ブローニング所持の强盜が押入り居合せたボーイ、女に銃砲重傷を負はし現大洋八十圓を强奪逃走した急報に接し首都警察廳で犯人搜査中である

拾ひもの

▲新發屯興安胡同中央銀行宿舍松本マス子さんは警察署前路上で腕時計一個、黑皮製ハンドバツクを拾つた

▲吉林省長春縣楊家窰容馬車夫朱桅（三〇）氏は二十日午後八時ごろ新京東出口で大工道具一式を拾つた

落しもの

▲高砂町六丁目二番地千秋堂氏は二十二日午後八時ごろ吉野町四丁目支那料理店で黑皮製二ツ折財布一個在中五十三圓小爲替二十圓一枚十圓三枚を落した

▲熱河省承德警備司令部中村與助氏は二十二日午後十時三十分ごろ老松町二丁目客馬車から下車の際風呂敷包一個絹黑色梅の花模樣入在中書類若干、熱河省承德警備司令部の名前入現金百六圓（朝鮮券十圓十枚一圓六枚）貯金通帳（朝鮮銀行）中村芳枝所有額面一千二十六圓を置き忘れた

盜難屆

▲日本橋通六十二番地靜山商會こと池田一郎氏所有の自轉車一台を二十二日午後五時三十分ごろ自宅前で窃取された

▲東一條通二十五番地篠田吳服店篠田力藏氏所有の自轉車一台時價九十圓を二十二日午後六時ごろ自宅橫路で窃取された

▲老松町二丁目十七番地滿和窯二十七號三浦容三氏は二十二日午後七時から同八時の間に西公園スケート脫衣場で羅紗オーバー一着時價五十三圓を窃取された

慶安異聞 艶魔地獄

（講談上演 映畫化）

玉水三郎

（畫）長谷川小信

（百二十九）

敵變鼠（一）

湯島天神社内の掛茶屋は、軒提灯と花暖簾に客を呼び、そして各店は爭つて美人を雇ひ、時しも咲き誇る境内の櫻と共に、其研を競つて遊冶郎を惹きつける事に努めてゐた。

十數軒の水茶屋中で第一の花と噂されたは月代のお瀧であつた。

彼の女は單に美しいのみでなく、江戸女の意氣と張りを持つたあだ者で名が高かつた。

それが二月三月前から、同じ列びの茶店、三吉野にお八重が現はれてからは、殆んど客の總てを奪はれて、月代は門前雀羅の觀があつた。

湯島天神へ詣でる程の者は、皆お八重の噂して、

「吉原の大籬、三浦屋の太夫が、水茶屋に出たさうな」

「御參詣の序と言つては勿體ないが、花魁大夫の顔を見て行からぢやないか」

若い男達は、お八重の顔見る序に、天神へ參詣する者も少くなかつた。

「美しいものだ」

「流石は垢拔けしてゐる」

「三浦屋にゐた時分にや、何十兩といふ金を費はなくつちやお顔が拜めず、物も言つて貰へなかつたんだ。今は茶代さへ置けば、お手づからお茶が頂ける。安いもんだ」

「行くべし〳〵」

今はもう茶店に憩ふ客の九分までが、三吉野のみとなつて了つた。

月代の主であるお篠婆あさんは、お瀧に斯う言つた。

「お瀧や、お前何とかして吳れなくつちや。此店が張り切れないぢやないか。自家のお馴染はみんな三吉野に取られて了つてゐる。此町内の若い衆まで、此頃は一人も來なくなつて了つたぢやないか」

意地張りだけに、お瀧の殘念さは一通りでなかつた。鬢の後れ毛を糸切り歯で、プツ、リ噛み切つて、口惜しさうに、

「お母さん堪忍して下さいよ。私や人に負るのが嫌ひだけど、あのお八重に許りは……何うする事も出來ないんですから……けれどもお母さん、今に見てゐて下さいよ。屹とお客様は取返して見せますから……エヽ、屹とお八重の面を見返してやります」

「マアお前がさう思つてるならも暫らく我慢してゐやうがね。今まで隨分お前の我儘も、私や默つて大目に見てゐたんだからね。あの何處の浪人か知らないが、鈴井半兵衛とかいふ人の爲に、お前は幾日幾晩此店を拔けてお客に氣まづい思ひをさせたか判りやしないよ。それを思つたら、今度こそは屹と埋合せに少し店の繁昌するやうに頼むよ」

「ハア可うござんす。お母さん少し辛抱して見てゐて下さい」

丁度今は正午の刻であつた。茶店にも客はなかつた。晝飯の辨當を濟ませたお瀧は、何思つたか、プラリと月代を出て、三吉野の店へ入つて來た。

「お八重さん今日は」

お八重は愛想よく、

「アラ お瀧さん、お掛けなさいよ、今日は眞個に好いお天氣ね」

「櫻の花もすつかり咲き揃ひましたね」

「エヽ、私や天神樣の花は、今年が始めてですから、毎日獨りでお花見してゐます……オホヽヽホ」

「お八重さん、今日はね少しお話があつて、私來たんですが……」

日曜 甲子 赤口 建 虚宿 舊十一月八日 十二月廿四日

●一白の人　希望計畫のみ大にして實蹟之に伴はざる日　申と辛と丑が吉

●二黒の人　利益有と知りながら實行準備調はざる日　甲と丁と壬が吉

●三碧の人　勇氣のみ盛にして沈着を缺き不利となる日　庚と癸と寅が吉

●四緑の人　外出先にて悶着事起らんとす内を守るが吉　辰と壬と寅が吉

●五黄の人　虚飾を張りて内輪は苦痛を増さんとする日　丙、戊と壬が吉

●六白の人　自ら過つ事はなけれど他より災禍を蒙る日　乙と申と戌が吉

●七赤の人　浮調子に敗北の基熱慮して萬事を處すべし　甲と乙と丁が吉

●八白の人　堅實なる精神を以て進めば災害を免がるゝ日　戊と亥と壬が吉

●九紫の人　舊を捨て新を望むときは破敗を呈すべき日　乙と丙と亥が吉

大阪商船出帆

門司、神戸（大阪）行

×三等新客設備船（午前十時大連出帆）

×しあとる丸　十二月廿四日
うらる丸　十二月廿五日
亞米利加丸　十二月廿七日
はるびん丸　十二月廿八日
×たこま丸　十二月廿九日
香港丸　十二月三十日
うすりい丸　一月一日
ばいかる丸　一月三日

●切符發賣所

滿鐵沿線主要各驛及各地ジャパンツーリストビユーロー案内所

鐵道連絡切符（主要切符ハ汽車二割引、汽船一割引、通用期間二ケ月）

大連、門司、神戸間乘船切符（往復切符ハ復路運賃二割引通用期間三ケ月）

●專屬荷扱所

各地國際運輸會社支店

大阪商船株式會社 大連支店

電話四一三七番

奉天出張所 電話四〇八九番

新京出張所 電話二二二六

新京日日新聞社 營業部 電三三〇〇番

御料參上

廣告マッチ 進物用品 カレンダー 扇子團扇

新京 出田吟味堂 東二條通

趣味蒐集 マッチレッテル

各種印章附屬品

迅速 叮嚀

吟味堂印章部 東二條通二三

齒科一般 口腔外科

田中醫院

新京吉野町一丁目十四番地 電話三七〇九番

京城齒科醫學士 田中勳

診察時間 自午前八時 至午後六時（日曜祭日午後休診）

御宴會のシーズンが參りました!!

美妓 好感 サービス……滿點の嬉野で

是非御試しを……

會費金三圓より御相談致します

料亭 嬉野

三笠町三丁目 電三八三〇番

純お江戸料理 食道樂

花本

永樂町二丁目二一番地 電話四八七五番

和洋家具

事務机、椅子、タンス、茶ダンス各種其他一式、破格ノ御値段ニテ御注文ニ應ジマス

木炭ノ卸及小賣

曙町三ノ二二、滿鐵病院ノ裏 城内大馬路（五馬路北口）

西田材木店

電話二二六七

「新京第一の機械場」

各種機械設置並に設計圖面

營業種目

發動機 ウオシントポンプ
電氣時計修繕
諸機械 請負
マシンツール
鐵工
煖房
建築金物請負
自動車修繕

長春鐵工所

新京東三條通六十番地 日本領事館前

保險は信用厚く取扱懇切の

明治生命

御申込は 新京代理店

仁和洋行

電二五八二番

商用図案は 鳳三堂

梅ケ枝町三丁目

どうぞよろしく

ごひいきに

新京日本橋通

日本橋カフエー

歳暮大賣出し

柳

御贈答用に、又お正月の新裝に好適の洋用雜貨の優秀品を豐富に取揃へまして、開店賣出し盛況御禮を兼ねての歳末大賣出しで御座います暮のお買物は是非柳屋で

輸入組合主催 歳暮大賣出し 加盟店

新京 吉野町 中央通角

柳屋

電話②二八六四

お茶

世帶道具、陶器類色々

三笠町二丁目

河久商店

電話三三〇四番

御料理 東明

吉野町二丁目五

電話二一三七番

角風呂
麻雀卓（四方抽斗付）
茶簞笥
將棋盤

其他 和洋家具

新京梅ケ枝町三丁目（二條橋詰）

大山木廠

同 家具部

電話三一一一番

月刊雜誌
文房具
事務用品
和洋紙

新京吉野町銀座街

ミツワ書店

電話三二二一番

專門店

半ゑり
化粧品
婦人用品

新京銀座通

カ 商店

電話二九三〇番

明治の菓子特約店
グリコ特約店
銘酒 月桂冠特約店

安東米
鎮南浦紅玉リンゴ
布團綿各種

食料品一切

新京蓬萊町警察署前約二丁

調辨所

電二五七三番

廣告の御用は 電話三三〇〇番へ

新京日本橋通 福田商店

大正九年十二月十四日 第三種郵便物認可

新京日日新聞

昭和八年十二月二十四日　新京日日新聞　(日曜日)　第三千九百四十號　(一)

宮中の御よろこび

天皇陛下の御前で側近者たちの祝杯

大内山に朗かな萬歳の轟き

〔東京國通〕宮中では　天皇陛下の御前で湯淺宮相、鈴木侍從長、牧野内府以下側近者はシャンペンの杯を擧げ　皇太子殿下の御誕生を御祝し申上げ、宮内省でも萬歳を三唱し歡喜の聲大内山にこだます

齋藤首相以下

陸續と宮中に參內

〔東京國通〕齋藤首相は廿日午前八時四十八分先づ參內、御慶びさ天機さ、皇后陛下の御機嫌伺ひの記帳をなし、續いて廣田外相以下各大臣、若槻民政黨總裁等前官禮遇等陸續參內した

大使館の祝賀宴

きのふ館邸で

皇太子殿下御降誕を祝福する大使館員一同の祝賀宴は二十六日午後三時より大使館邸に於て開催された

御慶事を壽ぐ

湯淺宮相

御慶祝謹話を放送

〔東京國通〕皇太子殿下御降誕に際して湯淺宮相はラヂオを通じて午前八時半より全國へ御慶祝の謹話を放送した

御内帑金御下賜

教育團体へ

〔東京國通〕皇太子殿下御誕生の此上なき御慶事に際し畏き邊りではこれを機會に有意義な事業を御奬勵の思召にて近く御七夜の當日又は御誕御十五日の御吉日に内務省又は文部省等の機關を經て多額の御內帑金御下賜あらせられる思召の由承るが、多分教育又は兒童保護等に關する機關に對して御下賜せられることとなるであらうと拜察する

御下賜品

傳達式を擧行

新京署の御下賜品傳達式は二十四日午前八時三十分同署樓上で擧行、大塚警務局長から高山署長に傳達されることゝなつた

帝國議會

廿六日開會

〔東京國通〕帝國議會は昨廿三日召集され、貴衆兩院成立せる旨政府に通告あつた故、政府は直ちに上奏の結果官報號外で廿六日開會の詔書が交附された

皇太子に關する諸法令

〔東京國通〕全國民歡呼の裡に御降誕あらせられた　皇子殿下が　皇太子にましますことは帝國憲法に定め給ふ處で皇室典範第二條に「皇位は皇長子に傳ふ」と定め給ひ同十五條に「儲嗣たる皇子を皇太子とす」と明記されてある、第一皇男子に　皇太子の御稱を奉るは、皇嗣たる御地位にあらせられるに因り、當然に仰はせられる御ことで、立儲の禮は、勅旨に依り　皇太子にあらせられる御方を國民をして仰ぎ敬ひ奉らしむるの禮であつて立太子の禮によつて皇太子の御位につかせ給ふのではない、尙ほ　皇太子に關する主なる法令は左の如くである

△皇室典範

第一條　大日本國皇位は祖宗の皇統にして男系の男子之を繼承す

第二條　皇位は皇長子に傳ふ

第十三條　天皇及　皇太子、皇太孫は滿十八年を以て成年とす

第十五條　儲嗣たる皇子を皇太子とす（下略）

第十六條　皇后、皇太子、皇太孫を立つるときは詔書を以て之を公布す

△立儲令

第一條　皇太子を立つるの禮は勅旨に由り之を行ふ

第二條　立太子の禮を行ふ期日は宮內大臣之を公告す

△皇族身位令

第九條　皇太子、皇太孫は滿七年に達したる後大勳位に叙し菊花大綬章を賜ふ

第十七條　皇太子、皇太孫は滿十年に達したる後陸軍及海軍の武官に任ず

△皇族就學令

第一條　皇族男女滿六歲に達したる時より滿二十歲に至る十四ケ年を以て普通教育を受くべき學齡とす

品川沖で滿艦飾

〔東京國通〕海軍では來る二十九日　皇太子殿下御七夜のお芽出度き日を奉祝のため橫須賀軍港在泊中の軍艦鳥海、五十鈴、木曾の三艦を品川沖に廻航せしめ滿艦飾を施し二十一發の皇禮砲を發射又本邦租借地及び委任統治在泊の艦艇は滿艦飾を施し遙拜を行ふことになつた

東宮殿下に關する事務主管の件

御制定あらせらる

〔東京國通〕芽出度く　東宮殿下は御降誕あらせられたるところ、東宮殿下は御身位特殊尊貴に亘らせられる御關係上御養育以外東宮に關する諸般の事務は當分の中皇后宮職でこれを處理せしむるを適當と認め廿三日皇室令を以て左の如く　東宮殿下に關する事務主管の件を制定あらせられた

東宮に關する事務主管の件を此處に公布せしむ

昭和八年十二月廿三日

宮內大臣　湯淺　倉平

皇室令第十一條東宮ニ關スル事務ハ當分ノ中皇后宮職ヲシテ之ヲ掌ル

附則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

星の宮様御降誕で東亞光輝く

滿洲國民も齊しく慶祝

盟邦日本の　皇太子殿下御降誕の吉報一度傳はるや、數日前から毎夜東天に强い光を放つて輝いてゐた巨大な星こそは正に日本帝國　皇太子御降誕の兆であつたのだ、星の宮様の御降誕によつて我等の東亞はこれから益々光輝を放つであらうさて滿洲國三千萬民衆は他人事ならず欣喜して遙かに慶祝の意を表してゐる

日本國運はますく隆昌

謝外交總長謹話

二十三日午前十一時半謝外交部總長は謹んで語る

本日日本國　皇太子御誕生の趣公電に接し本總長は歡欣鼓舞に堪へず懷ふに日本國朝野の歡欣は普天同慶を想見するに難からず、我滿洲國にあては上執政より下全滿三千萬民衆歡喜慶祝最深なり、今　皇太子御誕生は實に第一次さなし、日滿兩國親睦の前途は益々親密の度を加へ、日本國運はこれにより益々隆昌をなし、延いては滿洲國の前途も又祝福すべきものがある、これ本總長が慶賀の微意を表する所以である

眞に御慶びにたへない次第であります、長い間御慶事お待ち申上げて居りましたが　親王様御降誕遊ばされ眞に御慶びにたへません　天皇、皇后、皇太后三陛下の御滿悅は申すもかしこく皇族様の御慶びもさぞかしと存ぜられ、殊に永らく親王様の御降誕を御待ち申上げた七千萬の民草も、おそれながら欣喜雀躍の至りです滿洲國でもこの程御慶事間近と拜承し各要人も心ひそかに御待ち申上げて居りました御降誕の報を得て一同眞にお慶び申上げます、政府としても此の御慶事に對し深甚の祝意を表すべき諸般の手續を整へられ、何れ公表のあり次第正式に奉祝の意を表します、尙この報道が三千萬民衆に傳へられ

遠藤廳長謹話

皇太子御降誕を慶祝し奉り遠藤廳長は謹んで語る

國旗の掲げ方

互に注意して欲しいと警察からお達し

二十三日　皇太子御誕生の御慶事に市民は先を爭つて國旗を掲げたのはよろこばしいことであるが中には慌てゝ正式に掲げるのを忘れて竿頭の玉と旗の上部がひきくあいてゐたり、綱をとつて引揚げる旗が竿頭から一尺あまりも離れてゐるのを見受けたがまだ二日間つゞいて掲揚することゝなつてゐるのだからお互に注意して欲しいと新京署渡邊警務主任から周知方を申込んで來た

けさの嬉しさ！

室町小學校長　上原種豐氏

國民齊しくお慶びの至りです本當の「日のみ子」をお授けして頂いてこんなお目出度

る時はおそらく善隣日本の御慶事に對し等しく御慶び申上げる事と存じます、未だ詳電に接して居りませんから、これだけ申し述べて奉祝の意を表します

御榮えの極み

新京醫院長　塚本博士

いことはありません、こう申しては甚だ何ですがこうしても　皇太子の御降誕のあるまでは國民は不安ですからねどうしても　皇太子を戴かないと、いやけふは本當に氣持がよかつた、街々も一朝に活氣付いてゐますよ

さうですか！本當ですかそれはくたゞお目出度うと申すより外に言葉がありませんこんな事は申すも畏い極みだが一般臣下にも女腹さかいつて女だけしか生れないことがよくあります自分も心ひそかにそうしたことを御心配申上げて居りました一人であります がそれはく何より結構に存じます御母子さもにお健にお在しますことは竹の園生み榮えの極みであります

東天遙拜

新京公學校長　大隈勘次郎氏談

けさばかりは氣が晴れくしてゐた　皇太子御降誕は何と申しても天津日嗣の礎强が上にも固く非常時の今日において國民も安堵が出來ます、今朝は早速全校兒童校庭に集め東天遙拜と國旗掲揚をなしてお喜び申し上げました、尙正午から教育關係だけの祝賀會を催す豫定です

滿洲國辭令

交通部屬官　中色　上水

薦任郵政管理局屬官（委任一等）派哈爾賓郵政管理局勤務　中村　大鷹

交通部屬官

薦任郵政管理局屬官（委任二等）派哈爾賓郵政管理局勤務　鬼塚　虎太

任馬政局屬官（委任二等）

御慶事當日の暖かさ……

日出づる國の皇室の御慶事を天も知つてか知らずか、昨日來の極寒はその極に達し零下二十數度を續けてゐた新京の氣温も御慶事當日午前六時の新京の氣温は零下十度八分、（二十二日零下十八度）で朝日の光さえ雲間からもれ出で校庭にお慶び申す兒童も冷さ知らずに誠にあつらへ向きの好日和であつた

赤誠あふるゝ帝都の慶祝風景

兜町は狂熱的景氣

〔東京國通〕全國民が赤誠をこめて御待ち申上げた皇太子御誕生の此上なき吉報を告げるサイレンが東天紅一片の雲影すらなく澄み切つた皇太子日和の二十三日曙の空に響き渡ると同時に所々にラヂオが芽出度くうなり出して八方に亂れ飛んだ號外賣の鈴の音がけたゝましく街々に響き、彼方の窓、此方の戸口から飛び出す家人は奉祝と白文字で染め拔いた眞赤の法被姿の號外賣りの手から奪ふ樣に號外を買取り、見る間もなく戸毎戸毎に國旗がずらりと立てられて、正月近き歲暮氣分に一入の景氣を添へ、霜の白き空の淺緣に映えて、全國民の湧き立つ心のシムボルの樣だ、景氣不景氣のバロメーター、兜町では弗々やつて來る取引所員達が「皇太子殿下だぞ」と呼び合つて、取引所の鐵扉は未だ閉じてはゐるが、既に今日必ず見られるだらう狂熱的取引狀況を想はせてゐる

日本人様々……

平穩の北支の此ごろ

關東軍小林參謀の歸來談

北平、天津地方出張中であつた、關東軍參謀小林少佐は廿二日午後七時半着列車で歸京したが、北支の情勢について左の如く語つた

北支は實に平靜で、滿洲に居るより安全だ、あちらではは日本人様々で、一にも二にも縋つて來る、殊に面白いのは凡ての事は東京より新京を重大視し「東京が怒るぞ」と云つてもビクともせぬが「關東軍が怒るぞ」と云へばそのまゝ命令を貢ぐと云つた具合である、日本軍に慰問品をやるのに關東軍宛に送つて、地元駐在部隊が後廻しになる等一寸滑稽

を拔いた關東軍の力を恐れることは非常なものだ福建省の獨立政府も案外崩れさうにない、福建省から日本軍部の肚を探るため新京にも大分調査員が潛入してゐるらしい、彼地の新聞はやはり支那紙で、排日排外記事はない代り滿洲の匪賊事件を大きく書き負傷者が五人出ても五百人負傷したと書き立てゝ王道樂土とは何を以つて言ふかと云つた具合のものだ、張學良が歸つて來ても、仕方はあるまいまあ學良は北支におかず中央において北支は今のまゝ平穩にさせときや良いのだ

滿洲國新しく度量衡法公布

尺貫法とメートル法を併用し漸次メートル法へ

滿洲國內の度量衡は從來地方によつて著しき相違があり又同一地方でも多樣な度量衡器を使用し從つて取引の確實と安全を害しこれが統一は急を要するものとされてゐたが然し急激な變革は却つて一般に不便を生ずる虞れがあるので當分は尺貫法とメートル法とを使用するの制をとり漸次萬國共通のメートル法に歸一することゝなり、政府では參議府の諮詢を經て今回新しく度量衡法を制定し之を公布した

テレビジョンの實用化も研究

本社の新築完成後に着手

電々會社意氣込む

成立後三ケ月目の二十日漸く辭令を交附された滿洲電信電話會社ではいよく事業も本格的となり、先づ契約書による第一期工事を明春早々から大々的に開始することゝなつたがその費用百八十八萬圓で電線を七千余粁架設し東京の直通電話工事にも着手するそれと同時に無線電信局二十粁二ケ所、十粁一ケ所、五粁數ケ所を新設既に新京の二十粁電信局は明春早々に落成する豫定である、又放送局支局を齊々哈爾に設立すると共にテレビジョンの實用化を研究し

テレビジョン研究用の機械器具を購入し世界電送界に貢獻することゝなつたがこれは都市計畫地區に電々會社本社完成後になる模樣で電々會社も漸く本格的な日滿電信界への步みを踏み出したわけである

カナダ生命保險會社

カレンダーに滿洲國を色分け

〔ホノルル廿二日發國通〕カナダのマヌラクチュアーラス生命保險會社は同社の新年カレンダーの世界地圖に滿洲國を獨立國として茶色に色分けし、判然明記した、世界各國に支社を持つ同社の滿洲國承認振りは當地で盛んに話題に上つてゐる

四平街

拳銃强盜

財務局員を射つ

昌圖縣財務局員滿世卿氏は去る十八日午後四時頃安樂村內の大馬車の稅金を徵集し第七區安業村に向ふ途中安業村を貫流する川の北方長發店部落（八面城南方約三十滿里）に差掛りたる際突如二名の賊現れ矢庭に所持の拳銃を發砲、滿の左下腿部に貫通銃創を負はしめ所持せる大洋七百圓を强奪し仁村方面に逃走したと

金村支所長着任

新設鐵東廳觀測所四平街支所に支所長として來任の金丸鋼氏は二十一日市內重なる向を歷訪着任挨拶をした

產金買上價格

財政部では產金買上法に基き產金買上價格を向ふ一週間左の通り決定二十三日公表した

一公分（瓦）に付　國幣二圓九角五分

高波○團長後任

中山蕃少將

〔ハイラル國通〕昨年八月來滿以來武勳赫々たる勇名を殘した當地○團長高波雄治少將は、正月早々近衞司令部附に榮轉するが、その後任として は參謀本部より中山蕃少將が來任と決定した中山少將は陸軍部內屈指のロシア通である

室町校にこれはく慶びの二重奏
滿洲小學校用唱歌々詞募集に 重園先生が一等當選

室町小學校のお目出度二重奏――二十三日皇室の御慶事でお目出度うを上原校長に連發した後で同校訓導重園斌貝雄氏が南滿洲教育會編輯部募集の滿洲小學校用唱歌々詞に一等當選の報を齎らせば

いや〳〵そんな喜ばしいことがまだあつたのですかと早速當の重園訓導を校長室に呼び寄せお祝ひの言葉で顏の皺も流石に伸びて大喜びだ 重園氏の當選の報を知つた記者が前夜六時ごろ露月町一丁目三號ノ二の自宅を訪れたが氏はまだ受持級の六年男子の中等學校試驗成績しらべでまだ歸宅前であつたお奥さんに

その旨告げると

あらそうですか道樂にやつてゐるのですが……いゝえ曲も出來ねば樂器も使はないのです只歌詞だけです

としばし待つ中に重園氏が歸宅して

何ですか、私には判りませんが、一体何事があつたのですか……そうですか一等ですつて？

なあに自分は將棋も、碁もマージヤンも出來ないものでこれだけやつてゐます、この方は中學時代から趣味をもつてゐたものですから今でもやつてゐるわけです

當選歌詞は『南嶺墓參』の題 苦心を語る作者

なほ同氏一等當選の歌詞は「南嶺墓參」の題で五年生用

一、白楊なびく夕ぐれ 勾ひこぼるゝ野の花の 名こそ知られねご馨きて あわれ墓標の今しづか あわれ墓標の今しづか

二、起伏の丘の雄叫びに 卅八の兵士が捧げし 生命南嶺に あわれみたまのいましづか あわれみたまのいましづか

三、長月半の赫土に 啼きて誠心のしのばれて あわれ落葉のいましづか あわれ落葉のいましづか

四、誰が手になるぞ花筒の 水も新し白菊を 手向けて香華の祈あり あわれ煙のいましづか あわれ煙の いましづか

滿洲建國の尊き犧牲者三十八勇士の墓にお參りして感じたまゝに歌つたものです「あの墓標の前に立つたときの氣持を歌ひ出すに苦心しました」と作者は語つてゐる

今一つは佳作

同時に佳作として四年生用の「空の握手」も入選したがその通りである

一、飛ぶよ飛ぶ〳〵銀翼の 南に北に西東あれはみ空の日滿を 結ぶ日本の旅客機

二、雲の塞古や興安の 凍る風さへなんのその あれはみ空の日滿を 結ぶ日本の旅客機

三、若い生命にをさり 翔けるよ爆音勇ましく あれはみ空の日滿を 結ぶ日本の旅客機

四、鳥の姿か身の輕さ 夕陽を浴びて一文字 あれはみ空日滿を 結ぶ日本の旅客機

なほ同氏は哈爾賓日日新聞社、大連新聞社、報知新聞社、關東軍などの歌詞募集に出して二等、三等、を前に數回入選してゐるが一等當選は今度が始めてだと

寫眞說明
誠忠碑前における年掉尾の國旗掲揚式

名士の漫談(圭)
足を洗へば喰ふのにこまる
新京警察署長 高山勝司氏

署長「屋台骨がもう腐敗してゐるのに今更漫談でもありますまい」
記者「枯木にも花が咲くといひますから腐敗した屋台から案外よいネタが出るかも知れませんよ」
署長「もう黴が生へてゐますからね」
記者「人間は黴が生えてこねと駄目ですよ」
署長「僕のは黴も黴、青黴ですから……」
記者「骨董といふところで又格別ですね」
署長「とにかく又更めて話をいたしませう……ゆつくり話をすれば漫談になるやうな話も出てきますから」
記者「今日は今日、又は又にしないと私の方の都合が悪いですから」
署長「そんなにいじめるものではありませんよ」
記者「いじめるなんて人聽きの悪いことは言はないで下さい私は大いに敬意を表しに來てゐるのですから…署長さんは警察にお入りになりまして何年になります」
署長「もう二十五年になりますね、そろ〳〵足を洗はんといけないのですが辭めたら喰ふことが出來ませんのでね」
記者「警察を辭められたらこんなものを喰ふ迄へでそられそのですか、まるか金の延棒でもありますまいがアハ……」
署長「アハ……ハ」
ちん〳〵話の最中四時をうつた
記者「お歸りではありませんか」
署長「なか〳〵、さても四時には歸られません忙しいのでね……といつてあまり署が長いと署員のものからね……」
記者「署長さんにもやはり人知れぬ苦勞がありますね」
署長「これが世の中です」

キャピタルでピストル騷ぎ
足を踏まれた客が

二十二日午後十一時ごろ市内富士町二丁目二十六番地キャピタルダンスホールで滿洲國需要處用度科花爾佐太郎氏(二五)がダンサー麴谷つね子(二九)さんと輕い「調子」でステツプを踏んでゐた際八島通二十二番地清水組土木部主任宮出益雄(三〇)の足を踏んだのでダンサーつね子さんがすみませんと謝罪をしたが同曲が終るや宮出は顏色を變へ花爾のところに行き「一寸用があるから外に出ろ」と呼びかけたのでいはれるまゝに外に出るや宮出は突然花爾を拔け飛した末押へつけんとしたがその間花爾が宮出の足をはらい避けんとするを宮田は懷中から拳銃を取出し花爾に向け發砲した、彈丸はキャピタルの玄關硝子戸を打拔いた

「意外」の音響にダンスホールは總立となり大騷を演じた、急報に接し新京署から園田部長日高刑事が現場に急行し兩者を引致し目下嚴重取調中である

氷上大會豫選
けふ西公園で

けふの日曜は西公園へ、一正午から全滿洲氷上選手權豫選大會並びに全滿フキギャ選手權豫選大會がある競つて押寄せやう

伊通河畔の慘殺死體 犯人遂に捕る
―二人組强盜の所爲と判明― 首都警察廳又も殊勳

慘忍極まる滿人の二人組殺人强盜犯人が迅速な首都警察廳警官の努力によつて犯行後僅か三日間で連累者二名と共に雖なく逮捕され、同警察廳では引續く警官の殊勳に凱歌を奏してゐる

去る二十日午前七時三十分頃新京伊通河畔に於て推定年齡二十七八才位の滿人一名細紐を以て首を締め身體數ヶ所を突刺して「殺害」され居る事發見、所轄四道街警察署より報告に依り首都警察廳より島貫、村上兩巡官および所轄者より現場に出張檢證したるも被害者の身許判明せず搜査の端緒に困難を來したが被害者の金入内に這裡偏子新安埠張文彬と記載せる紙片があつたのでこれを唯一の端緒とし村上巡官を哈爾濱に派遣し搜査をなさしめたところ被害者は黑龍江省下江口園山子李清海(三十二)といひ二三日前新京西四道街双橋里宋飯店に赴いた旨村上巡官より「報告」があつたので島貫巡官は直ちに司法科刑事隊を指揮し八方に手配搜査に努力した結果、加害者新京東門外大街門牌十號饅頭商方劉錫東(三十)南關河西太平橋門牌八號織物業袁永峯方職工徐万金(三十三)なることを判明、直に之を逮捕同時に連累の劉華南、張將積も逮捕し島貫巡官嚴密取調べの結果加害者は被害者と共に黑龍江省下江口園子に於て共同にて阿片を栽培したところが利益の分配方に就いて不滿を懐き最近加害者方を訪問したのを奇貨とし彼を「歡待」するが如く酒食を饗應した上これを外部に誘ひ出し十九日夜伊通河畔を通行中劉は豫て用意せる細紐を以て被害者の首を締めて窒息せしめ徐は携帶せる小刀を以て身体數ヶ所突刺し衣類金品を强奪逃走したことを判明、こゝに二人組殺人强盜犯人も僅か三日間で逮捕された(寫眞は向つて右から劉華南、劉錫惠、徐萬金、張將積)

交代部隊の出發
けさ八時半〇〇へ

第〇〇團交替部隊〇〇名は廿三日午後四時四十分着列車で到着新京守備隊に宿泊したが廿四日午前八時三十分發列車で〇〇〇に向ひ出發する

賣れる〳〵師走街頭繁昌
滿人客も却々多い

年内餘日もなく歲末の贈答品と迎年の準備に顧客が增加すると一方で新京市内の各商店も一年中の書き入れ時としてサービス百パーセントの應對に大繁昌を見せて居るが日本橋西詰の新京百貨店は名實共に新京唯一の百貨店だが店内は十八部に別れ各部共此の年末大賣出しのため平常の五六倍の賣上げを示し、少い部でも一日二三百圓多い部では一日千圓を越へる盛況であると商品券も平素は四、五十圓が精々の山であるが昨今は一躍三倍の百五十圓に達して居るお客の多くは場所柄滿人が多數をしめ五〇%がそれで一人で二三百圓以上の買物をして行くものもあると

小荷物係の增築落成

新京驛小荷物係は本年十月十五日から從來の同係小荷物置場が狹隘なる爲め增築中驛一二等待合室を臨時使用してゐたが、愈よ此程竣工を見るに至つたので二十二日復歸事務取扱を開始した

暮から新年へ 待機の藝酌婦
驚く勿れ千名以上

ボーナス大賣出し等々の聲に依つて新京の町にも愈よ年末氣分が濃厚になつて來たが桃色紅燈の下花柳界の正月書入れ待機の藝妓、酌婦の動きは特にボーナス氣分と好況を反映させてゐるやうで忘年會氣分新年會氣分等が大新京の「色街」の隅々に溢れてゐるやうである新年を當て込んでゐる新京の藝妓、酌婦の數は十一月末現在新京署管内四百九名酌婦百九十九名、領事館警察署管内藝妓百五名、酌婦百五十六名で十二月に入つてからの新抱妓許可願は二十四日迄に新京署藝妓五十五名、酌婦十六名、領事館警察署藝妓十二名酌婦十六名であるが、特に昨日けふの「許可」願は相當の數に上り係員は轉手古舞させてゐるが、年末までには新京署藝妓八十名酌婦二十名、領事館警察署藝妓二十五名、酌婦三十五名で都合本月の新許可願人員は百五十名の多數で通計一千二十名の別嬪達が新京の正月を陽氣にやんやと云はせる譯である

けふいよ〳〵クリスマスの夕べ
市中は終夜賑はふ

サンタクロースが煙突から忍び込んで圓かな夢路にある少年少女にプレゼントすると傳へられてゐるクリスマスの夕べは、いよいよ今晩となり敎會、露人商店、カフエー、ダンスホールのクリスマスツリーも金系銀系に彩られて美事に出來上り、夕べの來るのを待たれてゐるが中央通り日本基督敎會のクリスマスの夕べを始めダンスホールの假裝舞跳會カフエーのクリスマスの夕べ晩餐會で市中は終夜賑ふことであらう

ダンサーの夫 惡事を働らく
隣室の不在中に

東京市生れ市内曙町四丁目小澤アパート居住無職佐藤三喜夫(二六)は酒色に身をもちくずした揚句、兩親から勘當の宣告を受け内緣關係であつたダンサー柴田ユキエ(二五)假名と二人は手に手を取つて東京を出奔し大連に渡り女は大連會館でダンサーを働いてゐるが收入が少ないため二人は奉天に移り續いて去月十一日來京し市内入船町三丁目十四番地の二に居を定め柴田ユキエは新京會館のダンサーとして働き二人の生活費を稼いでゐたが性來酒色好きの佐藤は終日家に居ることなく出來ず市内を徘徊する内各所の飲食店に足を踏み入れ金錢に窮した末本月十日惡心を起し隣室居住の福井勉氏夫妻不在中を奇貨とし柳行李中から絹チリメン衣類時價二十圓、白地ヤタラ縞時價三十圓外衣類六點時價百圓余を拔取り高島質店に入質してゐるを新京署員が發見し二十三日午後二時佐藤を檢擧した

自動車とオートバイ衝突

二十三日午前十一時二十分ごろ市内東一條通と室町通交叉點で滿鐵消防隊貨物自動車第一〇五號運轉手李孟九(二四)が東一條を一丁目から永樂町方面に向け疾走中前記場所に差懸つた際突然南嶺駐屯部〇〇隊サイドカー第二〇一號が室町三丁目から飛出し衝突しサイドカーは粉碎乘車中の兵士は重傷を負ひ直に衛戍病院に收容した

商店飾窓荒し
百貨店前で捕はる

山東省生强竊盜前科四犯李青(二四)は去月二十九日午前一時ごろ日本橋通十二番地趙志遠氏方の家人が就寢中を奇貨とし窓硝子を破壞し内部に侵入し羅紗毛皮時價四十五圓外五點五十圓を窃取、續いて本月五日午前二時ごろ吉野町武宮卯八郎氏方へ前記同樣手段に侵入し毛糸セーター十二枚時價五十七圓ほか四點三十圓を窃取し吉村に運搬賣却してゐるを新京署日高刑事一行が探知し犯人搜査中のところ二十二日午後八時ごろ日本橋通新京百貨店前を徘徊してゐるを發見逮捕した

補導部員の毆打事件
調停で無事落着

在鄕軍人を毆打負傷せしめた補導部員岸田義雄氏の問題はその後調停する人があつて被害者大場乃將氏の承諾と今回の事件の醫療費を岸田氏から支拂ひ今後斯かることのなきやう謝罪することとなりさすが、在京在鄕軍人を憤慨せしめたこの事件も無事落着することとなつた

新京日本基督教會集會

クリスマス、プログラム
一、日曜學校 午前九時
二、朝拜 午前十時十分 「聖誕」 吉川牧師 ―洗禮式執行―
三、クリスマスラヂオ放送
A、―午後四時半―
イ、鳴れよ鐘の音 S.S.教師一同合唱
ロ、童話 中村兵治兄
ハ、君見ずや彼の星 西山ひろ子獨唱
―午後八時―八時半―
イ、みいつあれ 聖歌隊
ロ、クリスマス祝會に就いて 衣笠賢次兄
ハ、消し此の夜星かけのにほふ 吉川牧師獨唱
四、夕拜 午後七時 「クリスマスの聖歌」 吉川牧師

寄附

新京驛勤務關田茂雄氏は大連へ轉勤に際し金十圓を西廣場小學校父兄會へ寄附

居住消息

▲岡崎水藏氏(宮城縣)鐵嶺から吉野町關東軍經理部宿舍へ
▲稻垣伊助氏(三重縣)大連から彌生町一丁目八番地へ
▲上村辰己氏(大阪府)入船町一丁目五番地へ
▲横澤金吾氏(岩手縣)大連から白菊町五丁目一番地十四號へ
▲石橋與三吉氏(富山縣)哈市から東四條通り廿四番地へ
▲須田武夫氏(石川縣)東三條通五十一番地へ
▲水戸庄藏氏(北海道)三笠町四丁目大番地へ

轉居

▲野村由雄氏 飛行隊から住吉町二丁目六番地岩田方へ
▲土屋良作氏 日出町から吉野町二丁目八番地ノ四へ

『我々も滿洲國民だ』オロチヨン族代表
松室チチハル特務機關長訪問

〔チチハル國通〕ソ・滿國境アムール河沿岸に居住し各民族より非常な壓迫を受け將に亡びんとするオロチヨン族は今回滿洲國の建國により王道樂土を慕ひ代表として來齊した于多三、漢文祥の兩氏はオロチヨン族三千五百人の總意を披瀝し民族開放運動に對する援助を懇請すべく二十一日當地松室特務機關長を訪問した後二十二日記者の質問に對し大略左の如く語つた

我々民族は無智なる故太陽と云ふものに對し一種の恐怖を懷き毎日天を仰ぎ端座してこれに禮拜して居る、祖先は日本人其の他東洋人と『同様』なることを信んじて居る、其の爲め我等は滿洲國民たる國籍を獲得する權利を有して居る筈だ、從來我民族は漢人から搾取され壓迫されて來たから漢人に對しては恨の情を多分に持つて居る、而し滿洲國の成立によつて自分達は民族の協和を知つたから今後は今迄のことを水に流し日本の嚴正なる監督下にオロチヨン全民族は滿洲國に生命を捧げたいと思つて居る、勿論露滿兩國間に戰爭が『勃發』したなれば滿洲國のため大いに働く決心だ、オロチヨン族は現在僅かに三千五百人位しかないが正規軍隊を造りたいと思つて居る、今迄各方面からの壓迫に依つて仲間は段々減少する傾向があるが一つは女が非常に少ないからだ、昔姓は三つしかなかつたが今は十姓に分かれて居る、元來同姓結婚を嫌ふため五十歳になつても嫁に行かない女も居る、一般に常食に豆粕、高粱を喰べて居る、現在の職業は矢張り因習的に狩獵をして居る、獲物は主として虎、豹猫、狐だ、砂金の價格の高いことは充分知つて居るが勞働と言ふものがどうも『性格』に合はぬので手を出すものがない、今後は出來るだけ努力して見る心算だ

ソ、ペ兩國間に新通商協定成立
十七日ペ政府より發表

〔東京二十二日發國通〕岡本ペルシヤ公使發外務省着電によれば去る十日ペルシヤ商務長官とソビエート通商代表との間に交換公文の形式によりバーター制新通商協定が成立した旨十七日ペルシヤ外相より發表されたが右の內容は左の如くである

一、ソ・ペ兩國政府は過去に於ける貿易數量に關する要求を相互に放棄する
一、ソ聯邦よりペルシヤへの輸入品支拂に關しては別に定む
一、兩國の輸入品の評價に關しては別に定む
一、ペルシヤ北方諸州の商品のためペルシヤ政府はソ聯邦より年四萬噸の砂糖を輸入し北方の港及び國境より輸入する、但し其他のペルシヤ地方に於ける商品に對しては南アフリカよりの輸入に依る

大阪に神童現はる

〔大阪國通〕生後一年八ケ月でアイウエオを讀み流行歌も歌ふと言ふ神童が現はれた、淀橋のイロハ食堂こと大河內某の孫で直哉と云ひ生後四ケ月から既に言葉を覺へ始めたと言ふ、大阪醫大の佐多博士が診斷の結果神童の折紙を附けた

日本品との競爭打開には
對日協定が第一
英政府、下院で答ふ

〔ロンドン廿一日發國通〕英國下院は廿一日クリスマス休暇に入るに先立ち又も日本綿製品の競爭問題を論議した、先づ保守黨より政府に對しで日本の印棉不買の脅威に依る印度市場の喪失を救濟する爲英本國の印棉消費量を增加する樣政府の財政的援助を與へられたしと要請したい之に對して海外貿易次官は左の如く答辯した

日本品の競爭問題を解決する爲には統制品及び人絹に關する現在の對日交渉を協定に到達せしむる事が必要である、若し之が成功すれば政府は日本品の競爭に惱されつゝある他商工業をも援助する努力を續けるであらう

省境開戰說頻々
衝突は一週の後か

〔上海廿二日發國通〕福建、浙江省境附近に開戰說傳へられるが、未だ兩軍の接觸なく地勢の關係から大部隊の衝突ありとせば、少くも向一週間後と觀測されてゐる

尚南京支那側某軍事機關の接受した情報によれば福建側に最近譚景秀（三軍）の沈光敢（第一軍）の兩部隊に對して建甌、建陽の兩地附近に集中し劉和鼎（中央第五六師）を壓迫して自軍に加擔せしめんと努力しつゝあり

新京に靈苑も
共鳴者は隨分ある
墓地研究の荒木さんの辯

先月約一ケ月に亘つて內地各方面を視察して來た荒木新京地方事務所長の土産話に「新京にもぜひ多磨の靈苑（東京郊外）見たいなお墓が欲しいものだ」と語つたものだがその後の實際運動につき氏は記者の質問に答へて次の如く語つた

實は未だ實際運動には當つてゐないが多くの共鳴者はある、軍部方面にも共鳴者が多いやうだ、實際に大陸戰跡を遂げするには滿洲で死亡した親、兄弟、友人の安眠の地があつて始めて遂行出來ることであつて國費から言つても是非實現したいものだ作るならば風景の善い場所を撰び自動車、トラック等の通る位の道路を通じて、市民の遊覽地の代用にもなるやうな立派なお墓にして家族打揃つて一日の休養も墓域で樂しく一日過す位にしたいものだ、本當からいへば日滿人共同にしたいが滿洲人は習慣として火葬をせず土葬だから場所を廣くとるから共同は都合惡いだらう

匪賊から良民へ
歸順匪賊收容所
豫想外の好成績

〔吉林國通〕匪賊から良民へ當地の歸順匪賊收容所及び職業紹介所は數名の脫走者を出したのみで [illegible] 收めて居り健康体のものは大部分停車場の荷上げ苦力として官給の防寒服に包まれ白米の御馳走にありつき作ら月日給三十仙の手取りと云ふ社會の温かい優待に滿足し、曾つての密林生活の陰鬱な影はすつかり清算かなぐりすてて朗らかな新生活の幸福に醉ふものの如く御得意の「馬賊の唄」は「苦力小唄」と早變りして鼻唄交りに頗る上氣嫌に働いて居るので最初抱かれた不安も完全に解消され大好評を博し雇傭者續出の有樣であり、尚苦力向の一部は新京、吉林間幹線國道完成後のバラス採取運搬に備はれる筈であるが更らに會つて匪賊生活中特に密林を得意として居た「山林通」は適材適所とあつて奧地の伐採、搬出に差向けられる…にかへつても決して反逆脫走などのことなく反つて元の仲間を歸順轉向させてお土産とするさ力んで居る

極東大會委員會に
松澤氏出席

〔東京國通〕日本體育協會では二十二日專務理事等會合して滿洲國、印度、支那の極東オリムピツク大會の參加問題に關して主催國側より明年一月下旬マニラで日、比、支三國委員會を開催する旨招請に接したので協議の結果我國が滿洲國の參加を極力支持してゐる關係上右委員會に松澤一鶴氏を代表として派遣せしめることに決定した

非武裝地域の
滿洲國合流運動益々熾烈

〔大連國通〕二十二日大連入港の「天津丸」の齎した報道によれば華北殊に非武裝地域に於て潛行的に行はれて居た滿洲國合流運動は益々熾烈となり某方面の一部商人は逸早く新五色旗を用意し何時にても掲揚出來る準備を整へて居る、而して新五色旗を實見した者の語るところによると滿洲國旗とは多少趣を異にして居る模樣で舊五色旗に類似して作られたものらしく大連にも見本として持込まれて居る形跡があるので當局では搜查中である

奉鐵警司の公金拐帶犯人
北平で逮捕

〔奉天國通〕去る九月六日奉天警備司令部築道部金庫を破壞して公金七千餘圓を拐帶逃走した同司令部の滿人ボーイ蓋平縣生れ勝方岐（二三）の行方に就ては金一千圓也の賞金を附し、極力搜查中の處一週間前滿鐵瓦房店驛に勤務不審の一滿人が下車したので、巡邏中の警察官が發見取調べた處犯人の寫眞を所持し居り、實弟白子鼎なる事判明、犯人は目下白家凱と僞名し北平の天安門外に仕立屋を開業してゐる事を自供したので、在北平日本側官憲に取押へ方打電、北平日本官憲の斡旋で廿一日午後公安局の手により該犯人を逮捕したが、現金は殆んど營業資本として費消して僅かに七百圓餘を所持してゐるのみであつた

天津公安局
爆彈に見舞はる

〔天津廿二日發國通〕反動派の策動に支那側當局では異常に神經を尖らせて居る折柄、二十二日午後六時半支那街天津公安局に爆彈を投じたる者あり、轟然爆破、被害甚大の模樣であるが詳細は目下調查中である

誠忠碑前に
新しき大日章旗ひるがへる

西公園夕陽ケ丘に聳ゆる誠忠碑前常掲揚の大國旗は市內の門松飾りに先立ちこの靈地にも訪る新春の裝ひとして今朝七時半より新調のものと交換されその掲揚式が二十三日朝七時半より、商業學校、中學校、高等女學校職員生徒の手によつて舉げられ終つて、御降誕遊ばされた皇太子殿下の萬歲を三唱、引き續き碑前で勇ましい駈足行進、ラヂオ體操國民體操等が行はれ正月を待つ若人等の心に深い感銘を刻んだ

滿電バス
大經路線
來春早々實現

滿電ではバス網完成をモツトーにその完成を急いでゐるが豫定線中、新京驛から大經路に至る一本も來春早々開業するはず現在滿電經營のバス線は滿電寬城子間、滿電新發屯間、滿電南嶺間、滿電南關間、滿電伊通間、滿電双陽間の六線でこれに使用するバスは總數十八台內譯市內八台（驛南關間）地方には寬城子行二台新發屯行一台、南嶺行一台伊通行一台、双陽行一台、これに從事する人員總數七十名うち運轉手數廿二名で來年四月には新バス二十台を購入してますく完全なる交通網を張ると

ラヂオ

二十四日（日曜）新京
午後四時三〇分子供のクリスマス（新京より）
一、合唱、鳴れよ鐘の音　新京日本基督教會教師　中村丘
二、童話　西村日良
三、獨唱、若見ず子かの星を
同　五時〇分ラヂオドラマ（奉天より）日本メソヂスト教會日曜學校生徒　ピアノ伴奏　田中キヨ子　演出　小川俊夫
同　六時〇分ニユース（東京より）
同　六時二〇分ニユース氣象豫報プログラム豫告
同　六時三〇分演藝（滿語）双玉班　隋堂
同　七時〇分ニユース氣象豫報、プログラム豫告（滿語）
同　七時三〇分講演　奉天組合教會牧師　波部守成
同　八時〇分お話クリスマスを迎へて　衣笠賢次
獨唱（イ）ものみなこぞりて（ロ）よろこびうたへや　吉川二郎
齊唱　一同
同　八時三〇分時報ニユース（東京より）
同　八時四五分—
一、ハーモニカ獨奏（奉天より）永田彰夫
（イ）ホームスヰートホーム（ロ）ラカガリン（ハ）春の微笑
二、トリオ（イ）天使小夜曲（ロ）聖母の讚歌（ハ）歡喜の宵
ヴァイオリン　高橋伊作夫　チエロ　フランツスカスキ　ピアノ　齋藤佐和
三、聖歌（四部合唱）奉天組合教會聖歌隊　讚美歌九四九九五九六

新刊紹介

△振帝（第一卷五號）特產下落與對策 山口重次、滿洲國建設工作之回顧 揚光楷、近東經濟事情 北村辰巳、日滿兩國之應有覺悟 問題畢大拙、德之退出國與歐洲之不安 吉輪青、滿洲國之軍政 張景惠、執政府紀要 胡嗣瑗其他一部國幣二角發行 滿洲國協和會
△蘇聯邦第一次第二次五年計劃の成果と展望（國道護國叢書第五號）陸軍省調查班の材料を編纂したもの非賣品發行所東京神田和泉町國道護國聯盟
△奉天商工月報（十二月號）動く奉天の經濟事情、奉天市場に於ける國產製品、不動產融資損失補償規則、滿洲金融統計詳細、昭和八年の滿洲を回顧す滿洲農民の疲弊と救濟策、輸出入小包郵便物免稅取扱規定其他一部金五十錢發行所奉天商工會議所
△卓球公論（十二月號）このために卓球の國際化を叫ぶ、逝かんとする昭和八年の球界其他金二十錢、日本卓球界最高指導機關發行所大阪港區石田元町卓球公論社

新京キネマ

新京キネマ替りプロ
第二回後援會觀賞會　土曜　日曜　晝夜上映
廿三日より三日間大競映
本邦劇界に峻立する阪妻プロ總動員の完璧幕末亂刀
風雲長門城　阪東妻三郎 主演　鈴木澄子 特別出演
問題の映畫で滿天下に一大センセイシヨンを捲き起した法廷悲劇
最後の審判　英百合子・津村博 主演
ゴーモンフランコ社特作ジヨルジユ・ミルトン氏共演モナ・ゴヤ孃
フランスパリーの本格的大喜劇笑の踊りと、唄と、諷刺とエロを不斷にお目に懸けるオールトーキー
ミルトンの與太者

日本の聖女（ニッポンのマリヤ）

（舞臺上演 上映）　生田葵　南部龍平畫

二　誘惑と誘惑（二）

お春に酌さした盃をぐつと一呼吸に咽喉へ流し込んで終ふと、直又盃を突き出し。

『もう一つ注いでくれ、久し振りで其方のやうな美しい娘に注いで貰ふ盃、酒が一際甘く咽喉へ通る』

然う云つて庫之進は伏目になつたお春の顔を飽かず眺めた。お春の鬢油の匂ひが芬と庫之進の鼻をかすめた。

『御前樣は御冗談ばつかり、其のやうなこと仰しやいますと、私は恥かしくて、何處かその邊に穴があつたら、這入りたうございます』

『冗談ではない、今都廣しと云へども、其方程の美しい娘はない、これが私が知己の女の兒が成長うなつた姿だと知つたときは嬉しくてならなかつた。お春其方はなぜそんな美しい顔をしながら佛いぢりに日を過ごして居るのぢや、勿體ないではないか』

『あれまたそのやうな御冗談こと私のやうな不幸福な者は御佛いぢりが分相應でございます、お嫁に行かうと思つても貰つて下さる人はなし』

お春は流目にチラと庫之進を見ながら、又しても差出された盃へと酌をした。

『嫁に行かうにも貰ひ手がない馬鹿なことを、其方程の容貌の者が人妻にならうとおもへば、今日が日にも貰ひ手は降る程あらう、御佛信心者になつたのは、今日豐聞私に話した理由の他に、何か願ひ事があるのぢやないか』

『願ひごとゝ仰せられまするとと……』

お春の目がキラリと光つた。

『例へば、云ひ交した男が、何處かへ、旅立つて居るのを待つてたので、その忌明迄、あゝして居るとか』

『そのやうなことには微塵ございませぬ。父は死に、母はあのやうに私を捨てました上、兄は商賣が忙がしくて私のことは構つてくれず、ついいつとはなしにあゝ云ふ態になつたのでございます』

『なる程、然う聞けばそんなこともしれない。それにしてもあたら花をむざ〳〵日の當らない山で咲かして居るやうなもので氣の毒でならぬ。お春何うぢや、私と一緒に浮世の面白さを樂まうぢやないか』

目許を紅うした庫之進は、自分が差出した盃へ、酒を注がうとして差出したお春の手首を、いきなり、明いた左の手で、ぐつと握つた。

『あれ、お前樣』

お春は初々しいおど〳〵しさを見せて手を引かうとしたが、放さばこそ、取つた腕を手許へと引寄せたので、お春の身體は横にくの字なりになつて、半身が庫之進の膝の上へと乘つた。

『お放し下さりませ。此のやうなことを女中衆にでも見られたなら恥うございます』

あらそふお春の聲は四下に氣を兼て居るらしく小さかつた。その弱々しさ、果敢なさとが餘計に庫之進の心を煽つた。

『誰が來るものでない私の一存は、もう長いこと病氣して、小供を連れて出來生に行つて居る。此の廣い家は、云はゞ男やもめとなつた私一人。其方は私を可哀相におもはぬか』

猪口で酔を出して手にした盃を下へと置き、兩手でお春の體を抱へた。

お春の襟が解れて紅縮緬の長襦袢の蹴出しんだ白い脛が覗いた。

○……○

衛生　こんな風邪や胃腸病は結核の第一歩！

結核の初期には感冒型、胃腸型、有熱型、神經衰弱型等およそ六つの型があり、殊に風邪や胃腸病だと思つてゐたものが、結核の初期だつた爲病勢を惡化させた實例は、實に多數に上つてゐます。

かつては遺傳によつて發病すると、信じられてゐた結核は、ローベル・コッホの研究以來、結核菌の傳播によつて發病することが判明しました。

けれども人は生れて、十四五歳にもなれば、十人中九人までが、結核菌の傳播を受けてゐ乍ら、發病する者は、極めて少數です。そこで又新しく、體質説が唱へられ

結核に罹り易い

體質があつて、偶その體質の人に、結核菌が傳播すると發病すと、考へられる樣になりました。

併し此場合その體質といふのは必ずしも先天的の特殊のものをさすのみの言葉ではなく、內臓機能の何處かに、弱みが出來た程度のものも當てはまります。

卽ち生れ付幾ら丈夫な人でも、不規則な生活をして、無理を重ねれば、當然內臓の機能に弱みが出來て結核體質となる譯であります

例へば暴飲暴食を續けると、胃腸は負擔に堪へず、必ず障碍を起して衰弱します。すると榮養が攝れなくなり、抵抗力が減退して、體內の結核菌が活動を始めます。

又常習的に風邪を引く人が、兎角これを輕視して、手當をせずに置くと、次第に機能が衰弱し、結核菌のつけ込む所となります。

斯樣にある疾病に續いて、榮養障害が起り、抵抗力が減退し、今迄壓へつけられてゐた體內の結核菌が、羽をのばして

活動を始める

狀態を、結核の發病といふのですが、その原發の疾病によつて、胃腸型、感冒型、心臓型、神經衰弱型、貧血型、有熱型等に分類します。

其中でも特に多いのは、前述の胃腸障碍、及び感冒から來るもので、殊に秋口は今迄の暑さで、全身の機能が弱つてゐますから、平生弱い所は一層衰弱し、結核に轉移する率も多くなるのです。

寢冷をして風邪を引く、何時もの事で、直ぐ治ると思つて安心してゐると、容易に身體のだるさが脫けない、或ひはせきが止らぬ——又喰べ過ぎて胃腸をこはす、併し御飯のおいしくなる時季だから、節食が難しく、下痢が續いて、馬肥ゆる候に段々痩せて來る。

こんな場合、風邪だ胃腸病だと思つてゐても、實は既に結核菌が殼を破つて、活動してゐる事が多いのですから、早く姑息な手段をすてゝ、徹底した

安靜榮養療法

を行はないと、病勢を惡化させた例は澤山あります。

所が榮養療法といつても、この病氣は必ず、胃腸障碍を伴なひますから。食物で榮養を攝る事が、困難な場合が多いのです。

こんな時に多くの臨床醫家がすゝめるのは、ヘーフエといふ藥用菌の內服です。元來ヘーフエは、藥であつて同時に食物なので、人體に必要な榮養素の殆ど凡てが、消化を勞せぬコロイド狀として含まれてゐます。

その上ヘーフエの強みは、酵素といつて、衰弱した細胞機能を活らかせたり、病菌を食つて了ふ白血球を增殖したり、胃腸の消化吸收作用を旺んにしたりする成分を、多く具へてゐる事です。

右の諸作用が、直接的に、或は間接的に病原にむかつて働きかけ多くの結核患者が惱む、微熱をとり、食慾不振を除き、速かに結核菌を元の殼に閉ぢこめてしまひます。

食慾のある——消化不良

何を喰べても美味く、お腹にもたれる事もないのに、下痢を起したり、便秘したりして、榮養不良となり、衰弱する場合があります。

これは腸性消化不良といつて胃の機能は健全で、十分消化酵素を分泌してゐるのに、腸內に分泌すべき酵素が乏しく、腸粘膜が過敏に、或ひは遲鈍になつてゐるのです。

『錠劑わかもと』は、胃性消化酵素は勿論、腸性消化酵素を十分に含んでゐますから、腸性消化不良に用ひて、粘膜の吸收作用を旺んにし、蠕動運動を正調に復せしむる事が出來ます。

この抵抗力增進劑ともいふべきヘーフエを、榮養學の泰斗澤村眞博士が、日本人の體質に合ふ樣製劑されたのが、世界的に名高い『錠劑わかもと』であります。

鐵分だけでは貧血は癒らぬ

——造血には鐵と銅とヴイタミンが必要と米國の二學者が發表——

貧血に鐵劑といへば、素人も常識の樣に心得てゐますが、事實は貧血症に單純な鐵劑を與へても、さう豫期した樣な、效果はありません。

それは一つは、鐵劑が消化障碍を起し易く、折角服んでも吸收される率が少い、といふ事にもよりますが、さればといつて、消化障碍を起さぬ樣に、水溶性鐵を與へても、矢張りの

効果

の點に於ては、餘り多くを望めません。

これに關して最近、米國コロラド大學の、ヘルマン・ビースラン、ロバート・ルイス兩博士は、鐵分はいかにコロイド狀となつてゐても、ヴイタミンEの助けがなくては、吸收され難く、かつ一旦吸收された鐵も少量の銅がなくては、血色素ヘモグロビンとなる事が出來ぬといふ事を發表されました。

ヘモグロビンといふのは、赤血球を形造る要素で、體內の組織に、酸素を供給する役目を持つものですが、これが不足すると新陳代謝が衰へ、抵抗力が減退して、所謂貧血症狀を呈し、種々の餘病を併發します。

併し貧血は鐵分の不足以外にも起る事があります。それは一に惡性貧血と稱せられ、血液の細胞其物が破壞されるか、或は血液を造る造血機能が衰退する場合なのです。

惡性

貧血の原因には、種々の場合があり、産褥出血や、腸チフス等に續發する時もあり、獨立して起る時もありますが、何れも鐵分が不足して起るのではないから、破壞された血球細胞を再建するか、造血機能の障碍を取除くかしなければ、いかに鐵劑を與へた所で、恢復する事はありません。

惡性貧血の治療には、各國の專門大家が、頭を惱ましてゐるのですが、最近獨逸で提唱されたヘーフエ療法は、貧血治療界に大きな光明を齎したものと云へます。

これは頗る簡單な方法でありまして、ヘーフエといふ藥用菌を、內服するだけですが、このヘーフエ中には、細胞賦活酵素といつて破壞された血液細胞を再建し造血機能を甦生させる成分があります上に、更に非常に多種類の榮養素を含んでゐて、全身の榮養を昂めて抵抗力を增して、間接的にも

障碍

除去に役立つ事が出來ます。

又ヘーフエ中の榮養素には、コロイド狀の鐵、銅がありAよりEに到るヴイタミンがあり、鐵分不足による貧血にも、常に著効を示す事が確認されました。

今日では貧血に、ヘーフエ劑を用ひる事は、臨床醫家の常識とさへなりつゝありますが、我國に於ても東大名譽敎授、澤村眞博士によつて創製された『錠劑わかもと』が、代表的ヘーフエ劑と、して醫界に信用を博してをります。

『錠劑わかもと』は東京芝公園大門際、榮養と育兒の會（振替東京一七〇〇番）から頒布され廿五日分一圓六十錢、八十三日分五圓、ポケツト瓶五十錢。尙全國藥店にもあります。

毎年の風邪から胃腸病を

岡山　山田よし

私は數年前より、毎年秋風の吹き初める頃より、感冒にかゝります。感冒に罹ると、何時も胃腸を害し、食物はとれず、どんなに手當をしても（中略）春三四月頃、暖かくなる迄は、快くなりません。

私は一年の中半年は、病氣であります。病氣の時には、いつそ死んだ方がよいと、思ふ事さへありました。

昭和六年の十一月の初、少しの感冒でねて居りました處、娘が婦人雜誌の廣告に出てゐたが、お母さんには屹度よいと思ふからといつて、近所の藥店から、『錠劑わかもと』一瓶買つて來て與れました。

（中略）こんなお菓子の樣な物が効くものか、と思ひましたが、折角娘が買つて來て與れた物ですから、最初毎食前五錠宛服用しましたが、五日目頃から、何だか不思議に空腹を覺え、食事が大變おいしく頂ける樣になりました。

私はこれ迄數年間、食物は砂を嚙む樣にまづく、空腹など感じた事がありませんでしたので、其時之は効くかも知れぬと思はれ、それに力を得て、引續き服用して居りますが、次第に食は進み、感冒はいつとなく快くなり、昭和七年の新春を迎へる頃には、全く壯健となりました（下略）